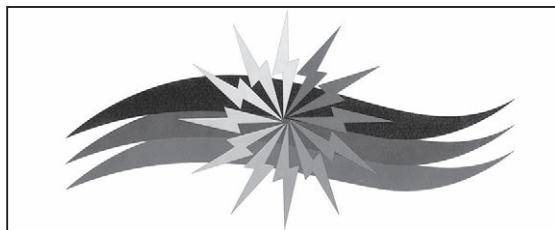


協会章



DENKAN

電気と水・空気の流れをイメージの中に採り入れ、自然との調和が図形の基本をなしている。電気・管工事の相互関係の緊密性を流線的に表現することにより、相互の独自性と発展性につなげるモチーフが協会章の意図になっている。

令和元年度実践スローガン

1. 県内業者への優先発注拡大強化と設備工事の分離発注をより一層推進しよう
2. 施工技術及び生産性の向上を図り、品質確保と安全施工に努めよう
3. 働き方改革を推進し将来を担う人材確保と育成に努めよう
4. 低炭素社会づくりを通じて地球環境保全を推進しよう

電管協会の案内

一般社団法人
沖縄県電气管工事業協会
(略称) 電管協

公共工事に入札参加資格を有する
電気及び管工事業の団体

- 創 立：昭和30年4月
- 会 員 数：132社 (R1年7月末現在)
 - (電気)40社
 - (管)33社
 - (電気・管)40社
 - (賛助会員)19社
- 従 業 員 数：3,870名 (R1年7月調査)
- 正会員年商：約810億円 (R1年7月調査)

《主な加入団体》(R1年7月現在)

- (一社) 日本空調衛生工事業協会 (正会員)
- (一社) 日本電設工業協会 (正会員)
- (一社) 日本空調衛生工事業協会九州沖縄支部 (正会員)
- (一社) 沖縄県建設産業団体連合会 (正会員)
- (一社) 沖縄県建設業協会 (賛助会員)
- (一社) 建築設備技術者協会 (賛助会員)
- (一社) 公共建築協会 (賛助法人会員)
- 沖縄県職業能力開発協会 (正会員)
- 沖縄受信環境クリーン協議会 (準会員)
- (一社) 沖縄県労働基準協会 (正会員)
- (社福) 沖縄県社会福祉協議会 (第2種会員)
- (一財) 沖縄県社会保険協会 (正会員)
- (一財) 労災サポートセンター (賛助会員)
- 沖縄県警察官友の会 (維持会員)
- (公社) 那覇法人会 (正会員)
- (一社) 日本電気協会沖縄支部 (正会員)
- (公財) 暴力団追放沖縄県民会議 (賛助会員)

※ (一社)：一般社団法人、(社福)：社会福祉法人、(一財)：一般財団法人、
(公社)：公益社団法人、(公財)：公益財団法人



沖縄都市モノレール延長による駅周辺のまちづくり

(てだこ浦西駅周辺土地区画整理事業と連携したスマートシティ開発について)

浦添市都市建設部

土地区画整理組合指導室 室長 仲西 広光

1. てだこ浦西駅周辺土地区画整理事業について

本市では、令和元年10月の沖縄都市モノレール延長部分(4.1km)の開業に合わせ、延長部分の最終駅となる「てだこ浦西駅」周辺における「てだこ浦西駅周辺土地区画整理事業地区」(以下、本地区)について、土地利用の高度開発を図るとともに、持続可能なまちづくりを実現する基本戦略に取り組んでいます。

また、県事業として、沖縄自動車道から本地区へのアクセスが可能となる沖縄自動車道新設「幸地インターチェンジ」や1000台規模の駅前パーク&ライド駐車場の整備が行われています。

都市モノレールの延長により、本市においては主に交通渋滞の緩和、環境負荷の低減、沿線及び駅周辺のまちづくりへの貢献、定時・速達性における交通利便性の向上、地域活性化(観光・産業集積・経済・人口増)、モノレールを基軸とした末端交通の充実など6つの施策に取り組んでいるところですが、その中から今回は沿線及び駅周辺のまちづくりへの貢献として、てだこ浦西駅周辺のまちづくりへの取り組み状況について説明します。

本地区については、平成27年12月に区画整理事業(面積18.6ha)の認可を受け、現在、整備が進められているところであり、土地利用としては地区南側から「商業地区ゾーン」、「商業・住居複合ゾーン」、北側の部分が「住宅地区ゾーン」の3つのゾーンに分かれています。

モノレール駅を中心としたまちづくりの観点から、駅に近いゾーンを商業の中心部として大型商業複合施設やホテル、マンションなどの立地が予定されており、本地区のセンターエリア、まちづくりの核としての賑わいのある街並みを形成し、その南側に位置するセンターエリア(高度利用)から北側の住宅地区ゾーンへ有機的に繋げていく計画となっています。



2. 浦添スマートシティ開発について

本地区における開発の基本スタンスとして、経済価値、社会価値及び環境価値の3つの価値のバランスを図りながらまちづくりを向上させ、地権者、地元企業、参入予定事業者などと協調しながらスマートシティ開発に取り組んでいる状況です。特に、環境価値向上の中心となる分散型エネルギーシステムの導入については、官民連携での資金調達に基づくインフラ整備であり、地域振興の要となるものです。

本市のスマートシティ開発によって、沖縄県周辺のアジアを代表するまちづくりを目指し、商業・業務地域を中心とした大型複合商業施設やスポーツ施設・学校等の参入予定事業者の立地と並行した土地区画整理事業による基盤整備により、県内外から多くの来訪者が行き交うまちとして土地利用の利便性と付加価値を図ることとしています。

3. スマートシティ開発と分散型エネルギー導入事業について

分散型エネルギー計画については、地域エネルギーの地産地消とコスト、CO2削減、防災施設化による災害に対する強靱化、大街区化と大規模施設の誘致による地域振興などを柱にしたスマートシティ開発を、本地区を基本モデルとして、将来的には本市全域に水平展開が可能



となるようにしていきたいと考えています。

当該分散型エネルギーシステムの導入は、浦添スマートシティ基盤整備(株)による出資に加え、民間事業者などの出資により、同年12月には最初のスマートシティ開発会社となる「浦添分散型エネルギー(株)」を設立し、分散型エネルギー事業に特化した電気事業、熱供給事業、温泉供給事業を含むエネルギー供給事業、及びエネルギーマネジメント事業を本地区で展開していく計画となっています。

4. 分散型エネルギー導入事業について

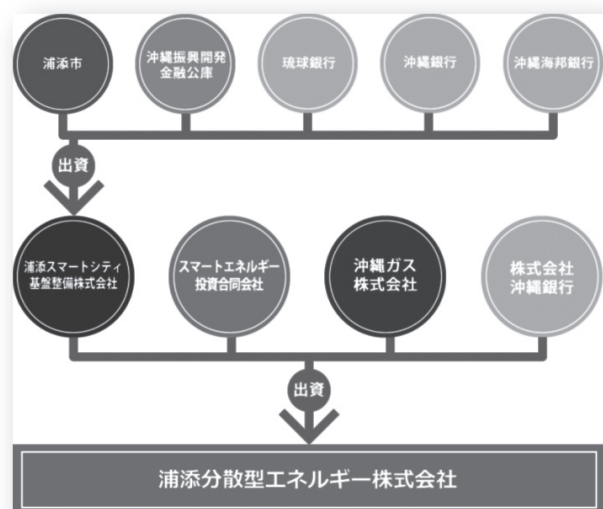
本地区内での計画については、平成30年度からNAS電池の設置及び建屋建設に着手し、その後は、建屋内への分散型エネルギー設備の導入、当該施設に引き込まれる都市ガスの中圧ガス管や需要家までの電力線・通信線・熱導管などを整備し、コージェネ発電により本地区内に立地の参入予定事業者にエネルギーを供給する計画となっています。

本地区に立地予定の大型複合商業施設、ホテル、マンション等に対し「分散型エネルギー建屋」からこれらの各施設に電気、温熱、冷熱などのエネルギーを供給することにより、本地区におけるエネルギーの安定供給、更には災害時における防災機能の強靭化、並びにCO2の削減などが可能となります。

5. おわりに

本市では、スマートシティ開発によるアジアを代表するまちづくりを推進しており、深刻化する環境問題や災害に強いまちづくりを目指した事業を本地区で展開しています。

浦添市、沖縄振興開発金融公庫、地元金融機関、民間事業者等の共同出資により設立された「浦添分散型エネルギー株式会社」によるエネルギーシステムの導入については、CO2の削減やエネルギーの安定供給の一役を担い、沖縄都市モノレール「てだこ浦西駅」周辺のまちづくりにおける大規模なエネルギー事業の促進と参入予定事業者の立地による賑わいのあるまちづくりが構築されるものと考えています。



松島氏が会長就任 働き方改革の取り組みを推進

第64回通常総会開催



あいさつを述べる中村会長

電管協は5月24日、那覇市のダブルツリー by ヒルトン那覇首里城で第64回通常総会を開き、任期満了に伴う役員改選で新会長に松島寛行副会長が就任した。副会長には、新たに山川光雄氏、親泊政夫氏を選任、比嘉広明氏と仲田一郎氏は再任された。

松島新会長は「設備業界の将来を担う若年者の確保・育成を主要事業の一つとして位置づけ、適切な賃金水準の実現、労働環境の整備・充実等、働き方改革の取り組みを推進する」と語った。

議事では、2019年度事業計画及び収支予算報告などが審議され、原案通り承認された。

19年度事業計画では、人材確保・育成の推進として、工業高校教諭との意見交換や新入社

員研修会の開催、建設キャリアアップシステムの対応などを盛り込んだ。

引き続き行われた懇親会では、玉城デニー知事(代読・永山淳県土木建築部土木企画統括監)、沖縄総合事務局開発建設部の中島靖部長(代読・小野寺幸治営繕調査官)、城間幹子那覇市長(代読・玉城義彦都市みらい部部長)が謝辞を寄せ、(株)沖縄建設新聞の古謝昇会長の音頭で乾杯し、参加者らが懇親を深めた。

総会に先立って行われた19年度県土木建築部優良建設業者等表彰では、土建部長表彰に輝いた光電気工事(株)、國和設備工業(株)に県土建部の永山淳土木企画統括監から表彰状が授与された。

このほか、芝浦工業大学の蟹澤宏剛教授による「建設業の構造問題と働き方改革」と題した講演会が開かれた。



開会のあいさつをする
比嘉広明副会長



開会のあいさつをする
中山正巳副会長

都市ガス（天然ガス）も プロパンガスも！



沖縄ガス

代表取締役会長 宮城 諒
代表取締役社長 我那覇 力蔵

いいんでガス♪
沖縄ガス♪

沖縄ガス ショールーム

ゆ〜くる

沖縄県那覇市西 3-13-2

沖縄ガス

検索

☎(098)863-7730【代表】

☎(098)863-7750【ゆ〜くる】





2019年度事業計画などを審議した

2019年度事業計画

1. 要請活動等

- (1) 県内企業への優先発注並びに設備工事の分離発注の促進

当協会の基本命題である「設備工事の分離発注」については、長年にわたる要請活動が奏功し、国や県並びに市町村においては一応の定着化はみているが、引き続き機会あるごとに要請を行うものとする。併せて、国等の発注工事については、沖縄振興計画の主旨に則り、県内企業への優先発注の割合を大きく引き上げてもらうよう要請活動を行う。

- (2) その他必要な要請

設備専門工事業者の立場から機会あるごとに意見等を提起して、当協会と係わりのある各種団体との有機的連携の下、適宜必要な要請活動を行う。

2. 諸官庁との意見交換、懇談会の開催並びに連携・協力

- (1) 業界が抱える諸課題について、国・県等、諸官庁との意見交換や情報交換、懇談会を通して提言、要望、情報提供等を積極

的に行う。

- (2) 沖縄県建設業審議会への参加
(3) 沖縄県建設産業ビジョンの推進

3. 人材確保・育成の推進

少子化や建設需要増に伴う人手不足、業界の将来を担う若者の入職及び定着促進について、行政や教育機関並びに関係団体と連携し、積極的に取り組む。

- (1) 工業高校教諭との意見交換
(2) 新入社員研修会の開催
(3) 建設雇用改善事業推進会議への参画
(4) 建設キャリアアップシステムへの対応
(5) 各種団体への参加協力、連携、交流の推進（建設フェスタ、合同企業説明会）

4. 組織の充実強化、活性化

当協会は、社会的にも設備業界の活動母体として認知されているが、さらに組織の充実強化、活性化を図り、発信力を一段と高めるため、以下の事項を実施する。

- (1) 新規会員（正会員・賛助会員）の加入促進
(2) 各地区懇談会の実施
(3) 各委員会等の活動強化
(4) 宮古・八重山部会の活性化



新執行部



講演する蟹澤教授

(5) 会員相互の親睦、交流の推進

5. 会員資質向上への取り組み

当協会が、分離発注や県内企業への優先発注を主張し求めるには、責任ある施工体制と高度な技術力によるアフターケアが迅速かつ適切に対応できることが根拠となっている。このような観点から、以下のような研修及び講演会を実施し、会員の技術力の研鑽・向上と人材の育成を図り、高度な技術者集団として基盤強化を図る。

- (1) 電気・空調・衛生・通信工事等の技術研修会等の実施
- (2) 電気工事及び管工事施工管理技術検定並びに設備士資格検定への協力
- (3) 基幹技能者制度への協力
- (4) 経営管理者向け研修会等の実施
- (5) 入札契約制度に係る説明会、研修会の実施
- (6) 建設業法、独占禁止法等の関係法令の遵守、企業倫理の徹底

6. 地域社会への貢献

国・県との防災協定締結を受けて、各機関の担当者と協会の地区代表を結ぶ緊急連絡網の確立について、連絡網が机上のものに終わらないように、随時、連絡調整会議等を開催し、連絡網の整備や情報伝達訓練の実施方法等について協議していきたい。

また、各種ボランティア活動の実施並びに国や県及び地方自治体が企画する諸行事へ必要に応じ参画し、地域社会への貢献に努める。

- (1) 災害時における緊急支援のための、防災教育、訓練、連絡網の整備等
- (2) 県政上の重要プロジェクトや福祉団体等への協力
- (3) ボランティア活動の実施(団体献血、清掃ボランティア等)

7. 労働環境の整備、労働安全衛生活動の推進

労働安全衛生活動は、企業にとって永遠の課題であり、経営の根幹をなすものである。当協会としても、建設業労働災害防止協会沖縄県支部との連携を図り、会員企業と一体となって継続的に労働災害防止に取り組むこととする。

- (1) 国等からの労働安全衛生対策の周知徹底
- (2) 建設現場の安全パトロールの実施
- (3) 労働安全衛生大会の開催(12月)
- (4) 社会保険加入対策の推進

8. 広報・啓発、広聴活動の強化

建設業界や関係官公庁並びに各種団体等の動向をタイムリーに会員に知らしめることは極めて重要である。そのためには、幅広い広報・啓発活動を展開することが肝要であり、あらゆる機関や団体等とのコミュニケーションを図るとともに、以下のような事業を実施する。

- (1) 電管協会報の発行(夏冬、年2回)
- (2) 電管協通信(電子メール)並びに情報・資料の配布
- (3) 官公庁からの各種通達等にかかる指導連絡業務の徹底
- (4) 上部団体や建産連等関係団体との密接な連携及び情報交換
- (5) 各種証明書等(防災・ボランティア・協会加入)の発行
- (6) 電管協ホームページの充実、積極的活用

9. 功労者表彰等の候補者の推薦

叙勲、褒章及び大臣表彰等について、関係官庁等を通じ候補者を推薦する。

10. 受託業務等の実施

- (1) 建築設備定期検査報告書受付業務
- (2) 昇降機定期検査報告書受付業務

11. 会議の開催

- (1) 総会、理事会、執行部会、委員会の開催

12. 青年部会活動の推進

13. (一社)日本空調衛生工事業協会「全国会議」の沖縄開催に向けた取り組み

14. その他、本協会の目的を達成するための必要事項の計画及び実施



議長を務めた中村会長

表彰受賞者（敬称略）

令和元年度沖縄県土木建築部優良建設業者表彰

■沖縄県土木建築部長表彰

[電気工事部門]

「航空機整備基地新築工事(格納庫棟電気)」

事業所：光電気工事(株)

(代表取締役社長 金城 正司)

現場代理人：平良 康博

[管工事部門]

「航空機整備基地新築工事(格納庫棟機械1工区)」

事業所：國和設備工業(株)

(代表取締役社長 仲原 泉)

現場代理人：伊元 秀光

(一社) 沖縄県電気管工事業協会会長表彰

■安全功労者会長表彰（現場代理人）

中村光善（株沖創工）、玉城直樹（尚平工業

(株)、玉城優介（照屋電気工事(株)、渡辺直樹（株イチゴ）、目取真正之（光電気工事(株)、長崎成昭（株朝日建設工業）、比嘉将人（株南西工業）

■2019年度優秀従業員（永年勤続）会長表彰

比嘉響（株那覇電工）、大竹徹（株那覇電工）、喜友名朝涼（株沖繩特電）、儀間太一（株沖繩特電）、前原光一（ヤシマ工業(株)、上里健一（ヤシマ工業(株)、兼久丞二（沖繩水質改良(株)、照屋貴大（沖繩水質改良(株)、古堅司（比嘉工業(株)、城間勝也（比嘉工業(株)、湧川拓磨（沖繩ガス(株)、大城正（沖繩ガス(株)、赤嶺利香（三協電気工事(株)、岸本悠樹（株沖創工）、玉城広貴（株南西工業）、島袋敦子（株南西工業）、伊波一徳（桐和空調設備(株)、宮里明秀（株沖電工）、具志慶太（株沖電工）、伊波美千代（株太閣建設）、平良康輝（沖繩パナソニック特機(株)、新垣智久（沖繩パナソニック特機(株)、下地輝彦（日進電気土木(株)、兼島寛達（日進電気土木(株)、比嘉祐輝（琉球通信工事(株)、鈴木清（琉球通信工事(株)



県土建部表彰の受賞者と永山統括監（中央）



中村前会長らに感謝状を贈呈した



電材・照明・空調・設備機材の総合卸商社

株式会社 アサヒ

代表取締役社長 福重 勉

本社/〒900-0012 沖縄県那覇市泊2丁目1番地11 TEL 098-862-8111 FAX 098-863-3044



働き方改革の取り組みを推進

— 令和元年度設備懇親会 —

懇親会ごあいさつ

一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会
会長 松島 寛行



先ほどの総会にて、協会長を拝命いたすこととなりました。

もとより微力ではございますが、比嘉広明副会長、仲田一郎副会長、山川光雄副会長、親泊政夫副会長ともども、誠心、誠意、全力で務めてまいりますので、何卒、関係ご当局をはじめ関連団体皆様のご指導、そして何より会員各位のご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、本日の総会を一層有意義なものとするべく、設備懇親会を開催いたしましたところ、公務極めてご繁忙の中を、沖縄総合事務局の小野寺幸治営繕調査官様、沖縄防衛局中井龍一設備課長様はじめ、沖縄県土木建築部の永山淳土木企画統括監様、那覇市都市みらい部の玉城義彦部長様、他多数のご来賓の皆様のご臨席を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。

さらに、令和元年度の沖縄県土木建築部長表彰に電気工事部門で光電気工事(株)、管工事部門で國和設備工業(株)がそれぞれ受賞され、ご同慶の至りであるとともに、協会の誇りであります。おめでとうございます。

また、この度退任されました中村達前会長におかれましては、電管協はもとより、業界の諸問題の解決にご尽力を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。どうぞ、今後ともご指導を賜りますようお願い申し上げます。

私どもは先の総会におきまして、役員改選のほか、昨年度の諸活動の総括、そして新年度の活動方針に関する全ての議案を滞りなく可決承認いたしました。

また、建設業界における働き方改革に関連しても、芝浦工業大学の蟹澤宏剛先生にご講演を賜り、貴重なお話を拝聴させていただきました。誠にありがとうございました。

さて、本県の経済は観光産業が好調に推移し、建設投資も高水準にあると認識しておりますが、人手不足による影響が顕在化し、今後の大きな課題となっております。

このため、先ほどの総会においても、設備業界の将来を担う若年者の確保・育成を主要事業の一つとして位置付け、適切な賃金水準の実現、労働環境の整備・充実等、「働き方改革」の取り組みを推進していくこととしております。

このような事も含めまして、私どもは記念すべき令和元年をスタートする事業計画を策定し、会員が一致団結して積極的に取り組むことを確認したところでございます。どうぞ関係する皆様には、引き続きご指導、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

結びに、本日各表彰を受賞されました皆様にご心からお祝い申し上げますとともに、どうぞ本日はご来賓の皆様、会員の皆様ともども、ゆっくりとご懇談賜り、有意義な懇親会となりますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

祝 辞

沖縄県知事 玉城 デニー



代読・永山淳
県土木建築部土木企画統括監

はいさい ぐすーよー ちゅーうがなびら
一般社団法人沖縄県電気管工事業協会の設備懇親会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

本日、第64回通常総会が滞りなく終了されましたことを、心からお喜び申し上げます。

さて、元号が平成から令和に変わり、新しい時代が幕を開けましたが、本県の建設産業界においては、好調な経済等を背景に建設投資額が増加傾向にある一方で、技術者・技能者の高齢化や若手入職者の減少など、依然として人材の確保・育成が喫緊の課題となっています。

建設産業を担う人材の確保・育成に向けては、官民連携した取り組みを推進することが重要であるとともに、広く県民に建設産業の魅力を発信するための広報活動等にも取り組む必要があります。

沖縄県では、建設産業のイメージアップを図るため、建設業における働き方改革を推進しているところであり、週休2日制やICT活用工事の導入、社会保険加入の徹底など各種施策に積極的に取り組んでいるところです。

貴協会においては、設備業界を担う若年者の確保・育成について、協会内に担い手・確保育成委員会を設置し、教育機関や関係団体と連携した若者の入職促進に積極的に取り組まれていると伺っております。建設産業の持続可能な発展のため、今後とも人材の確保・育成への積極的な取り組みをお願い申し上げます。

結びに、沖縄県電気管工事業協会の益々の発展と、役員をはじめ、会員の皆様のご健勝・ご活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



開会の挨拶をする
山川光雄副会長



乾杯の音頭をとった
沖縄建設新聞の古謝昇会長



閉会の挨拶を述べる
親泊政夫副会長

地域とともに、地域のために



沖縄電力



“法人のお客さま”向けサイト

省エネやエネルギーコストの低減など
会社が抱える問題を解決したい。

→ウェブの「改善事例」を見る

いーわじゃ

“個人のお客さま”向けサイト

オール電化にするとうちの光熱費は
どれだけ安くなるの？

→「オール電化光熱費シミュレーション」へ

おきでん オール電化

電化についてのご相談は/

0120-586-391

法人のお客さま▶法人営業部へ
個人のお客さま▶生活営業部へ

祝 辞

内閣府沖縄総合事務局
開発建設部長 中島 靖

一般社団法人沖縄県電気管工事業協会の設備懇親会の開催にあたり、内閣府沖縄総合事務局を代表しましてご挨拶を申し上げます。

まずは、本日、第64回通常総会が開催され、盛会のうちに滞りなく審議が終了されましたことを、心よりお祝い申し上げます。

本日お集まりの関係者の皆様方には、日頃より沖縄総合事務局の事務・事業に格別のご理解とご協力を賜っておりますこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、平成30年度は、沖縄への入域観光客数が999万9000人に達し、6年連続で過去最高を更新いたしました。沖縄総合事務局では、好調な観光産業や沖縄の経済活動の下支えとなるインフラの整備を着実に進めてまいります。



代読・小野寺幸治
営繕調査官

官庁営繕事業に関しましては、地域と連携した防災拠点として、那覇第2地方合同庁舎3号館の整備を引き続き実施いたします。そのほか、海上保安庁や警察庁の関連施設の整備、合同庁舎の改修などを進めてまいります。

営繕工事においても「働き方改革」を推進しています。適正工期を確保し、後工程となる設備工事に全体工程のしわ寄せが及ばないように、試運転調整の期間を見込んだ概成工期を設定し、現場説明書等に明記しています。そのほか、週休2日の推進、施工時期の平準化、予定価格の適正な設定、ICTの積極的な活用などに引き続き取り組んでまいります。


昨年は、全国各地で災害が発生しました。ライフラインの確保や復旧には、設備業界の皆様方のご活躍があったとお聞きしています。県内で災害が発生した場合にも迅速な対応ができるよう、昨年度、貴協会からのお申し出をいただき、貴協会と沖縄総合事務局で災害復旧支援協定を締結することができました。

被災直後に災害対応を行う拠点施設では、設備の機能維持が非常に重要です。本協定の締結により、両者の緊急時の連携体制がより強固になり、県民の安全・安心に大きく寄与するものと期待しております。

これらの取り組みや、建築物の整備にあたっては、皆様方の経験や技術が必要不可欠であります。引き続き、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

最後になりますが、一般社団法人沖縄県電気管工事業協会の皆様方が相互の交流や研鑽を通じて、技術力の向上等を図られ、地域の発展に一層寄与されますことを念願しますとともに、会員の皆様様の益々のご発展とご健勝を心より祈念いたしまして、私の挨拶に代えさせていただきます。

電気工事業・通信工事業

 **株式会社 日本電設**

代表取締役 下地 晶

〒901-2226
本 社 宜野湾市嘉数2丁目12番1号
電 話 (098)897-4444(代)
F A X (098)897-1976

ISO
9001:2015
14001:2015
認証登録

 三菱重工冷熱(株)
株式会社 **東洋設備** 沖縄県総代理店

社代表取締役
長 玉城 信 六

F 電 沖
A 縄
X 話 県
 那
 覇
 市
 字
 天
 久
 一
 〇
 九
 八
 一
 八
 六
 一
 一
 五
 四
 六
 四

祝 辞

那覇市 市長 城間 幹子

はいたい ぐすーよー ちゅーうがなびら。

一般社団法人沖縄県電気管工事業協会懇親会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

貴協会におかれましては、日頃より本市の建設行政に対するご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さらに、沖縄県内の電気工事・管工事業の技術的、経済的な発展に尽力し、各種技術研修会による人材育成を通して貴協会の社会的地位の向上に貢献されていることに、心より敬意を表します。

平成が終わり令和という時代が幕を開けました。本市においても新しい時代にふさわしいまちづくりを、平和・こども・未来「ひと つなぐ まち」というキャッチフレーズのもと、人と人、人と地域の繋がりが「まちを創る」という考えを実現するため様々な事業に取り組んでまいります。



代読・玉城義彦
都市みらい部長

市政運営の土台となる「協働によるまちづくり」は、行政だけで実現できるものではありません。そのまちづくりに果たす貴協会の役割は非常に大きく、会員の皆様が長年培ってきた高い専門性と豊富な経験が必要不可欠であります。

今年度は、第5次那覇市総合計画をベースに、自らの力で未来を拓く子どもたちを応援する街づくりとして、天妃小学校体育館などの改築工事に着手するほか、石嶺小学校の校舎改築工事を継続します。市民の文化芸術・芸能活動を支援する「新文化芸術発信拠点施設」事業や、中心市街地の魅力である第一牧志公設市場の再整備も引き続き行ってまいります。

また、市営住宅建替事業も継続し、暮らして良し、歩いて楽しい快適なまちづくりを進めてまいります。

本市といたしましても、これまでと同様、分離分割発注に努めてまいりますので、今後とも、本市の発展に向けて、変わらぬご支援、お力添えを賜りますよう、ゆたさるぐとう うにげーさびら。

結びに、一般社団法人沖縄県電気管工事業協会様のますますの発展と、会員の皆様のご活躍を祈念申し上げます。挨拶といたします。

いっぺー にふえーでーびる。



三協電気工事株式会社

代表取締役社長 **松島 寛行**

本社
〒900-0005 那覇市字天久903
TEL(098)868-8141 FAX(098)868-2209

豊見城営業所
〒901-0213 豊見城市字高嶺589-12 2F

中部営業所
〒904-0034 沖縄市山内3-14-30 301




ISO9001:2015 認証取得
ISO14001:2015 認証取得


事業本部 社 浦添市牧港五丁目六番三号
〒901-1133 (南海建設ビル3A11号)

電話(098)877-6399
FAX(098)877-6399
FAX(098)877-6399
FAX(098)877-6399
FAX(098)877-6399

代表取締役社長 **安里 邦夫**

確かな技術と地域貢献

株式会社 沖永開発



空調・給排水・衛生・土木・消火

株式会社 永山組

代表取締役 **阪井 邦雄**

〒900-0001 那覇市港町二丁目十四番七号
TEL(098)867-1337
FAX(098)867-1337

令和元年度 設備懇親会写真特集



2019 年度航空自衛隊体験入隊研修

社会人としてのマナーや規律習得



電管協は、6月25日から27日（2泊3日）の日程で、会員企業の若手社員を対象とした「航空自衛隊体験入隊」を実施した。

体験入隊は、航空自衛隊那覇基地の協力により、人材育成事業の一環として毎年開催しているもので、今年で37回目。今回は、女性社員3人を含む37人が参加して、社会人としてのマナーや規律、チームワークの大切さを学んだ。

体験入隊初日は、入隊申告を行い、飛行群などを見学したほか、基本教練の訓練を体験。敬礼や気を付けなどの基本動作を学び、隊員の号令に合わせて動作を繰り返した。その後、ソフトバレーボールをプレーし、爽やかな汗を流した。

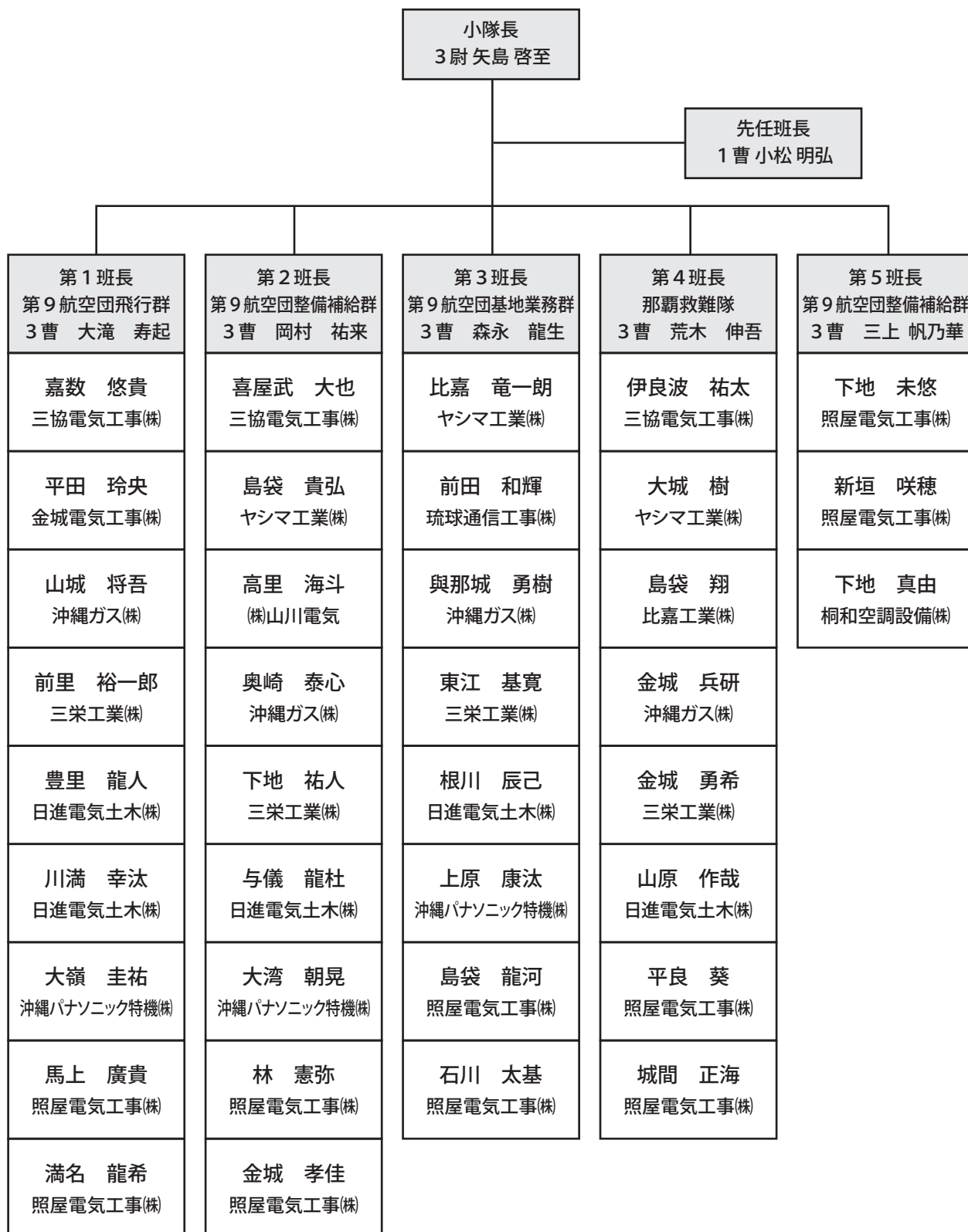
2日目は、午前中は体力測定を実施。午後は、消防小隊を見学したほか、外傷手当講習に臨み、外傷や急病に対する処置方法や応急手当を学んだ。

夕方の野外炊飯体験では、和やかな雰囲気でもうけつけを楽しみ、親睦を深めた。

3日目は、救難隊や音楽隊を見学。その後、閉講式が行われ、代表者に修了証が手渡された。

研修終了後、参加者からは「自分を見つめ直すきっかけになった」「社会人として必要なことを学んだ」などの感想が寄せられた。貴重な経験を通じて、集団生活で仲間の大切さや団体の行動の重要性を学び、実りの多い研修となった。

令和元年度 電管協体験入隊班編成



体験入隊感想文紹介



企業で働く上で大切なことを学んだ3日間

三協電気工事㈱ 嘉数 悠貴（1班）

2泊3日間、航空自衛隊那覇基地にて体験入隊を行いました。自衛隊体験入隊の話聞いたとき、驚きました。自衛隊のイメージは、草むらの中をほふく前進したり、炎天下の中で過酷なトレーニングを行うといった厳しいものを想像していたからです。

しかし、実際に体験入隊してイメージと違うことが多くありました。今回入隊したのは、航空自衛隊というのもあって心配していたようなきついトレーニングはありませんでした。

航空自衛隊では、主に飛行機の整備や発着の案内を行い、水難救助隊や航空消防隊など実践を想定しての訓練があり、常に災害や有事に備えているんだなと感じました。

ただ、この体験が自分にとって何の意味があるのだろうか・・・と考えながら研修していて、班長から言われた言葉で気付いたことがあります。

班長が言っていた「一つのものに向かっていく姿勢」「人と人の横のつながり」を大切にすることは、一般企業でも一緒だということです。これらの班長の言葉は、とても胸に突き刺さりました。

この教えと、体験を通じて得たことを忘れずに日々精進していきたいと思います。

まだ体験されたことがない方にはぜひ体験してほしいです。3日間ありがとうございました。



自分を見つめ直すきっかけに

ヤシマ工業㈱ 比嘉 竜一郎（3班）

今回、航空自衛隊に2泊3日と短い期間入隊しました。入隊する前は、不安も多少ありましたが、楽しみなところもありました。

実際に入隊して色々な部隊の紹介や体力測定、教練など、多くのことを体験しました。

戦闘機に乗ったり、航空消防車に乗って実際に放水したりと、人生で体験できるか分からない貴重な経験をしました。

私がこの3日間を通して一番印象に残っていることは、毎日やった教練です。高校のときに、少し集団行動をやっていたので、何となくは分かっていましたが、部隊となると動作の一つ一つにメリハリがあり、とてもきつい部分もありました。

しかし、自分を見つめ直すきっかけになり、とてもよかったです。

集合時間の5分前行動や話をしている人に対してのレスポンスなど、これから社会人としてやっていく中で必要なことを学ぶいい体験になりました。

2泊3日という短い間でしたが、とても貴重な体験ができてました。色々ご指導してくださった皆さまに感謝します。ありがとうございました。



当たり前のことを当たり前に行動する

沖縄ガス(株) 金城 兵研 (4班)

今回、2泊3日の航空自衛隊那覇基地に入隊することで、私は以下の2点を学びました。

①チームで協力する協調性

那覇基地内で行動するときは、何事にも一人の班長がいて、班員はそれに従って行動しました。入隊初日、4班には各会社の人が出たので、「どのように接しようかな」などと様子を伺う部分が多く、自分から主体性を持って行動することができませんでした。

そのため、班としてまとまりがなく、団体行動の大変さを痛感しました。

最後には、4班をチームとしてまとめ上げた荒木伸吾3曹に感謝しています。

これから、社会人として会社という組織で仕事をしていく中で、研修で学んだチームワークを大切に「自分がチームを団結させるんだ」という気持ちを胸に会社に戻りたいと思います。

②時間厳守の徹底

自衛隊のルールでは、時間までに準備を完了していつでも行動できるよう待機します。初回は、時間までに間に合えばよいと考えていました。

しかし、5分前行動が当たり前であり、5分前に現場に到着し、5分間で整列、報告等、次に備えるための準備をしました。仕事をする上でも、時間までに仕事をこなすという面でこの考えは共通しており、時間の大切さを理解しました。

この2つは、社会人として当たり前のことですが、気を抜いて忘れていた自分がありました。今回の研修では、「当たり前のことを当たり前に行動する」ということを学び、自分自身を見つめ直すきっかけになりました。

これから会社に戻り、今回の研修で学んだことを仕事に生かしていきたいと思います。

3日間ありがとうございました。



3日間指導してくれた皆さまに感謝

照屋電気工事(株) 下地 未悠 (5班)

初めて自衛隊に体験に来て、まず思ったことは、基地ってここにあるの!?!と驚きました。

そして、飛行群の見学に行ったときにスクランブル(緊急出動)が1日平均2回もあって、最高18回もあったということを知り、私は沖縄出身で沖縄に住んでいるのに全然知らなかったと気付かされました。

消防小隊では、実際に火事などが起きた時に出動する手順を見せてもらい、着るのが大変そうな服なのにあんなにスピーディーに着替えているのを見て、本当に時間との勝負なんだなと思いました。

外傷手当教育では、止血の仕方や搬送の仕方を教えてもらい、焦れば焦るほど、手が上手く動かなくて、冷静さって大切だなと思いました。

救難隊では、雨や地震の時にけが人を助けるために夜中に出動したりすると聞いて、自衛隊のすべての人達のおかげで生きているんだと気付くことができました。

一歩間違えば、運が悪ければ、自分が危険な死と隣り合わせの仕事をしているんだな、本当に感謝しないといけないなと感じました。

共に参加した各社の皆さんとは、バレー大会やバーベキューをして、本当にいい思い出になり、皆で何かをすることは楽しいことだと気付きました。5班のメンバーは女性だけで、班長を合わせて4人だけでしたが、逆に仲をさらに深めることができこのメンバーで良かったなと心から思います。

短い間でしたが、貴重な経験ができて、最初は不安もあり、気が進まなかったのですが、今は本当に来てよかったと思います。自衛隊に対してのイメージもすごく変わりました。

最後に教えていただいた班長や、とても丁寧に説明してくれた他の自衛隊員の皆さま、ありがとうございました。

体験入隊記念スナップ



災害時の設備復旧へ 電管協と沖総局が支援協定を締結



協定書を手にする中村会長（左から5人目）と能登靖局長（同6人目）

電管協は3月29日、沖縄総合事務局と「災害時における沖縄総合事務局開発建設部所管施設に係る災害復旧支援に関する協定」を締結した。

協定の締結により、電管協は災害発生時に会員企業の資機材等を確保し、開建部が所管するダム、道路、公園、営繕、港湾の関係施設における電気設備、空調・衛生設備等の災害復旧にあたることで、災害対応の確実性を高める。

同日開かれた締結式で、能登靖局長は「被災

直後、災害対応を行う公的施設の設備の機能維持は重要なこと。締結により、緊急時の体制がより強固なものになると考えている。沖縄県民の安心・安全に大きく寄与することを期待している」と協定締結の効果に期待を示した。

また、中村会長は「復旧の中心となる拠点施設の機能維持、復旧が我々の役割だと思っている。災害復旧の司令塔となる重要施設の機能維持のために役割を果たしていきたい」と語った。




ISO9001:2015 認証取得



東洋電気工事株式会社

代表取締役
長 柴引清保

〒904-2165 沖縄県沖縄市宮里三丁目八番三七号
電話 〇九八一九三七―四四四五
FAX 〇九八一九三七―四七七七




南西電設株式会社

代表取締役会長 親泊政夫
代表取締役社長 親泊政幸

本 店 〒900-0016 那覇市前島二丁目一五番二七号
電話 (〇九八) 八六三―一六〇三
FAX (〇九八) 八六三―一六〇三九

本 社 〒901-1226 浦添市宮城六丁目二十一番五号
電話 (〇九八) 八七八―一三五七六
FAX (〇九八) 八七八―一三八四七

沖縄電力配電委託工事協力会社
電気工事・電気通信工事



株式会社那覇電工

代表取締役会長 中山正巳
代表取締役社長 比嘉幸宏

本 社 〒900-0031 那覇市若狭3丁目15番1号
営 業 所 〒901-0224 豊見城市宇与根331番地
電話 (098) 850-2478
FAX (098) 850-6129
<http://www.nahadenkou.co.jp/>

災害復旧支援対応マニュアル

次の手順で災害復旧支援に対応する。

【災害発生→出動】

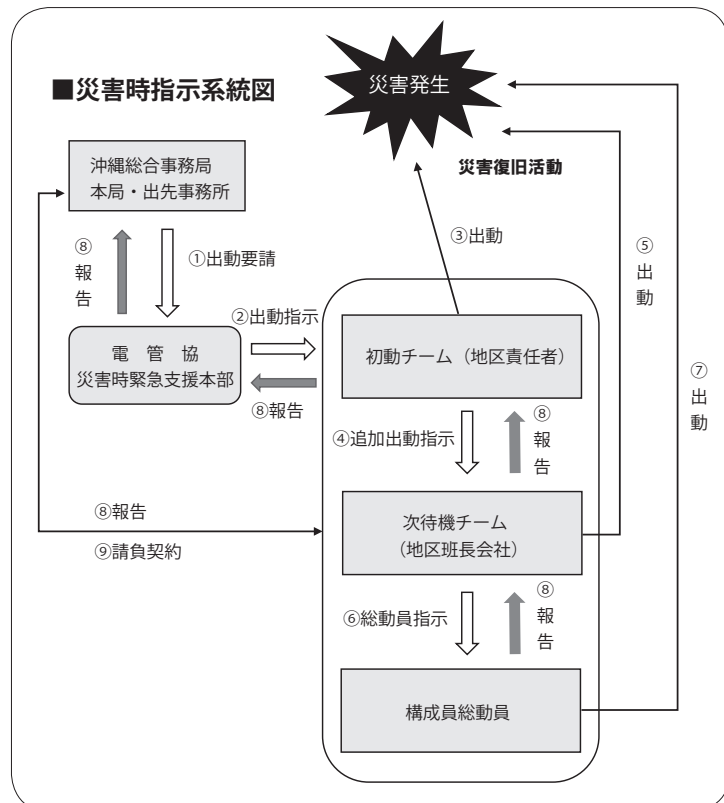
- ① 沖縄総合事務局災害対策本部より電管協に一報が入る。
- ② 電管協は災害時緊急支援本部（以下、電管協支援本部とする）を設置し、初動チーム（地区責任者）に連絡をする。
電管協支援本部は執行部・事務局で構成し、本部長は当協会の会長とする。
- ③ 初動チームは、出動指示の内容を確認。資機材調達及び技術者・作業員の割り当てを検討する。出動する技術者・作業員の会社名・氏名・生年月日・血液型などを記載した名簿を作成し、電管協支援本部へ提出する。
また、提供する資機材などの報告も併せて行き、すみやかに被災現場へ出動する。
- ④ 初動チームは分担して1次待機チームへ連絡し、状況報告を待ちながら出動準備をするよう指示する。
※ 沖縄総合事務局施設管理者から初動チームへ直接支援要請があった場合も同様とし、その場合は出動前に電管協支援本部へ経緯を説明する。
- ⑤ 初動チームは、被災現場に到着後に状況を把握し、電管協支援本部へ報告する。
状況により1次待機チームの支援が必要となった場合はすみやかに追加出動指示を行う。（構成員総動員となった場合も同じ。）
- ⑥ 初動チームは、出動した会社からの名簿及び資機材等の報告を受け、資機材の確認と人員の点呼を取る。（ヘルメット、安全靴等、腕章の装着を義務付ける）更に、行政担当官へ名簿並びに出動人員を報告し、行政担当官と被災現場において安全性の確保、作業の組立てを行的確な指示を出す。

【復旧作業】

- ① 行政担当官と初動チームで作業の段取りをし、安全確保のうえ二次災害に巻き込まれないよう十分留意し作業に当たる。
- ② 災害現場において、作業写真を撮ること。（作業前、作業中、完了、その他）

【作業終了→報告】

- ① 作業終了後、初動チームは、構成員メンバーの技術者・作業員の点呼を取り安否の確認をする。行政担当官に作業終了の報告並びに作業員の状況について報告し、署名してもらう。
- ② 後日、災害支援に伴う各企業との請負契約をすみやかに締結。
※ 行政担当官の署名については、請負代金並びに傷病報告への証明となる。



低入札価格調査基準など改定

沖縄総合事務局・沖縄防衛局・県土木建築部・県企業局

国土交通省は2019年度から工事、測量、地質の低入札価格調査基準を引き上げた。低入札価格調査基準範囲の改定は10年ぶり。国交省では、今回の改定により公共工事・業務のさらなる品質確保につながるとしている。改定では、工事の低入札調査基準価格の範囲を予定価格の70%～90%から75%～92%に引き上げた。測量は現行の60%～80%を60%～82%に引き上げ、地質は低入札調査基準価格の算定に使用する諸経費の算入率を0.45から0.48に変更した。さらに、低入札価格調査における提出資料の簡素化も図った。

また、低入札価格調査基準の引き上げに伴い、低入札価格調査に係る特別重点調査の基準も見直した。変更内容は、失格基準価格の設定に当たり、直接工事費、共通仮設費、現場管理費の算入率を変更。直接工事費の算入率は10分の7.5から10分の9、共通仮設費と現場管理費の算入率は10分の7から10分の8に引き上げた。一般管理費の算入率は10分の3のまま。4月1日以降に入札公告を行う案件から適用している。


県内発注機関では、沖縄総合事務局が7月1日以降の公告分から、国同様に対応。県土木建築部や県企業局は、低入札価格調査制度要領の一部（低入札価格調査に係る特別重点調査の基


準）を改正した。土建部は7月1日以降の公告分、企業局は8月1日以降の公告分から適用。

沖縄防衛局においても、工事の調査基準を予定価格の「70%～90%」から「75%～92%」に改め、建築及び設備工事では、積算基準に基づいて算出した直接工事費の一部を現場管理費として扱うとする特例を設けた。特別重点調査については、予定価格が1000万円を超える建設工事のうち、基準価格を下回り、かつ、各費目の率（直接工事費75%、共通仮設費70%、現場管理費70%、一般管理費30%）で算出した金額に満たないものを対象としている。7月1日以降の入札公告分から適用している。

なお、県土建部や県企業局の低入札調査基準価格については、18年7月1日以降、予定価格算出の基礎となった基準額に、発注案件ごとに無作為に抽出した「0.995」から「1.005」の範囲内のランダム係数を乗じて算出している。




尚平工業株式会社
 代表取締役 **平良明子**
 本社 那覇市具志三丁目一七番地七
 〒901-0104 電話 〇九八 八五七 八八五一代
 FAX 〇九八 八五八一 七六六
 E-mail: shohei21@muse.ocn.ne.jp


照屋電気工事株式会社
 代表取締役 社長 **上江洲博**
 本社 那覇市首里石嶺町三丁目三二番地の三
 〒901-0104 電話 〇九八 八八六 二二五六代


株式会社祖慶電設工業
 電気設備工事・設計施工
 代表取締役 **祖慶良昌**
 本社 那覇市小祿三丁目十番地三
 〒901-0152 TEL 〇九八 八五七 一五七二四
 豊見城営業所 豊見城市字与根三四〇番地二
 〒901-0134 TEL 〇九八 八四〇 一六二〇〇

夢と生きがいのある業界を構築

(一社) 日本電設工業協会が総会



第 69 回定時総会が開かれた

(一社) 日本電設工業協会(後藤清会長)は5月16日、東京都のホテルグランドパレスで第69回定時総会を開催し、2019年度事業方針や予算案などを審議、全会一致で承認した。電管協からは、松島寛行副会長と小谷和幸専務理事が出席した。

19年度事業計画では、技術・技能の継承、適正で合理的な受注・工事環境の確保や分離発注の一層の推進をはじめとする活動を積極的に展開し「夢と生きがいのある電設業界」の構築を目指す方針を掲げ、最重要課題として「適切な工期の設定と工程管理」と「人材の確保と働き方改革の推進」に取り組むことを確認した。

後藤会長は「東京五輪を控え、電気工事業界は経験したことのない忙しさになっている。今年は業界にとって正念場」と指摘。「発注者や元請けに工程管理の改善を求めていく」と意欲を示した。

また、一部役員の退任に伴い6人の新役員を選出。副会長・東海支部長に大野智彦氏(㈱トーエネック社長)、中国支部長に迫谷章氏(㈱中電工社長)が就任した。

BIMやLCEMの活用を推進

(一社) 日本空調衛生工事業協会が総会

電管協の上部団体である(一社)日本空調衛生工事業協会(長谷川勉会長)は5月29日、東京都の帝国ホテル東京で第71回定時総会を開催し、2019年度事業計画案を承認。また、任期満了に伴う役員改選の結果、長谷川会長の続投を決定。理事には、比嘉広明副会長らを選任した。

長谷川会長は「年々激甚化しつつある風水害は、地球温暖化が一因とも言われている。空調衛生工事業業界としてCO₂を削減する省エネ技術を駆使し、引き続き、低炭素社会実現に向けて先導的役割を担っていく」と意欲を示した。

19年度事業計画では、BIM(Building Information Modeling)やLCEM(Life Cycle Energy Management)などの有効活用や、基幹技能者を活用した施工体制の確立、人材の確保・育成に積極的に取り組むことなどを盛り込

んだ。

このほか、総会に先立ち開催した「理事会・諮問委員会合同会議」では、国土交通大臣官房審議官の鈴木英二郎氏が「最近の建設産業行政について」と題して講演した。



2019年度事業計画案などを審議した

中江理事が国交大臣表彰受賞

地方の業界発展に寄与



7月10日に国交省で開かれた表彰式に参加した中江氏



7月22日には上原県土木建築部長（右）に受賞報告を行った

建設関連事業で業界の発展に寄与した個人や団体に贈られる令和元年度建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰式が7月10日、東京都の同省内で行われ、電管協理事の中江均氏（(資)中江電気建設会長）が表彰を受けた。中江氏は、昭和54年に同社入社以来、高い施工能力で着実に実績を積み重ねているほか、電管協や沖縄県電気工事業工業組合の理事を務め、業界の発展に大きく貢献してきた。

中江氏は「多くの方々のご支援により、荣誉ある表彰を受けることができた。わが社は親の代から引き継ぎ、創業63年になる。今後も100年企業を目指し、ご縁のある方々や社会にお返しをしたい」と受賞の喜びを語った。


同月22日には、中江氏と小谷和幸専務理事が県庁に上原国定土木建築部長を訪ね、受賞報

告を行った。

上原部長は「長年にわたり、業界の発展に貢献され、県内で高く評価されていると聞いている。今後も県内建設業界の発展と、後進の育成にご尽力いただきたい」と激励した。

県内からは中江氏のほか、(一社)沖縄県建築士事務所協会元理事で(有)設計集団閃代表取締役の松田幸吉氏、(公社)沖縄県建築士会副会長で(株)建築工房亥代表取締役社長の伊佐強氏が、長年にわたり建設業関係団体の役員として業界発展に寄与したとして、表彰された。





有限 田端設備工業
会社

会 長 田端 盛喜
代表取締役 田端 智

本 社
〒901-1302
沖縄県与那原町字上与那原408-2
TEL(098)946-3691(代) FAX(098)945-4339
宜野座支店
〒904-1302
沖縄県宜野座村字宜野座709番地
TEL(098)968-3564



YASHIMA

ヤシマ工業株式会社

地球温暖化防止に貢献します。
<http://www.yashima-kogyo.com>
<http://www.esco-okinawa.com>

アズビル(株)特約店 エコチューニング事業者
(第160058号)



KUME DENSO

株式会社久米電装

24時間365日、ビル遠隔監視します。
<http://www.kumedenso.co.jp>

日本ファシリティマネジメント協会 正会員
エコチューニング事業者
(第160033号)

会員企業 20 社に高い評価

各発注機関優良業者等表彰

県内の各発注機関が実施している優秀工事業
者等表彰で、多数の会員企業が受賞した。表彰
は2018年度に完了した工事のうち、品質管理
や技術、工程管理、安全面などで特に優れ、他
の模範となる業者等を評価するもので、7月末
までに沖縄総合事務局、沖縄防衛局、宮古島市、
宜野湾市、那覇市で表彰式が行われた。

また、6月21日には防衛省の19年度特別優秀
工事等顕彰の表彰式が東京都の同省で開かれ、
県内からは沖縄防衛局が発注した工事のうち、
三栄工業(株)ら10社・7人が受賞するなど、技
術力や安全施工が県内外で高く評価された。

優良業者表彰等を実施した発注機関と受賞会
員企業を紹介する（敬称略）。

■防衛省

【特別優秀工事・技術者】

三栄工業(株)「陸自宮古島(29) 隊庁舎(A)
等新設機械工事」(現場代理人=真栄里芳三)
(株)東海テック・(株)朝日建設工業JV「陸自宮
古島(29) 給油施設等新設機械工事」(現
場代理人=倉光秀明)

■沖縄総合事務局開発建設部

【局長表彰・優良施工工事】

(株)日本電設「機動隊(30) 電気設備その他
改修工事」

【部長表彰・優良施工工事】

尚平工業(株)「警察学校(30) 機械設備その
他改修工事」

■沖縄防衛局

末廣屋電機(株)・(株)奥原電設JV「陸自宮古島
(29) 隊庁舎(A) 等新設電気その他工事」
大成設備工業(株)「陸自宮古島(29) 車両整
備場等新設機械工事」(現場代理人・楚南
政一)

■宮古島市

(株)丸秀「城辺西城市営住宅7棟改築工事(機械)」

■宜野湾市

デルタ電気工業(株)「真志喜26号歩道外灯設
置工事」

■那覇市

國和設備工業(株)・桐和空調設備(株)・(有)沖設エ
ン지니어JV「金城小学校空調機更新工事」
ヤシマ工業(株)・(有)三崎工業・(有)サン冷熱JV
「宇栄原市営住宅第4期建替工事(機械・
2工区)」

尚平工業(株)・桐和空調設備(株)・(株)石川電設J
V「宇栄原市営住宅第4期建替工事(機械・
1工区)」

(株)和高建設工業・(株)オカノ・(株)金吉設備工業
JV「真和志中学校校舎改築工事(機械)」
照屋電気工事(株)・(株)ゼネラル電設・サン電通
エンジニアリング(株)JV「宇栄原市営住宅
第4期建替工事(電気1工区)」

日進電気土木(株)・(有)沖縄ホーチキサービスJV
「宇栄原市営住宅第4期建替工事(電気2工
区)」

(株)久米電装・大協電気工事(株)JV「真和志中
学校校舎改築工事(電気)」



那覇市優秀建設工事表彰を受賞した皆さん



(一社) 沖縄県建設業協会(下地米蔵会長)と(一社) 沖縄県建設産業団体連合会(下地米蔵会長)は6月4日、宜野湾市の沖縄コンベンションセンターで「建設産業合同企業説明会2019」を開催した。合同企業説明会は学生と企業のマッチングを図り、入職促進につなげることを目的に16年から実施している。4回目の今年は、土木、建築、電気、管、造園、設計・土木コンサル、建築設計など建設関連企業75社と専門学校など4校がブースを構え、来場した約780人の高校生や専門学校生らに企業や学校の特色をPRした。電管協会員企業からは、16社が出展した。

開会式であいさつした下地会長は「建設産業は皆さまの生活に最も密着した施設をつくっている。新たな街づくりの計画には、街全体の設計とその設計図をもとに施工する業務があり、それらの仕事で安全で快適な街が作られる」と説明し「学生の皆さまが就職し資格を取得することで、将来にわたり、夢を持って一生働けることが約束される業界だ」と建設産業の魅力を強調。「企業は人なりと言われるように、良い人材の確保が企業の成長につながる。今回で4回目の開催となるが、参加企業は毎年増え、会場が満杯の状態にあり、就職を希望される学生の皆さんにとって大きなチャンスでもある。参加企業の皆さまには、ミスマッチを起こさないように情報の提供と法令順守をお願いしたい」と呼びかけた。

続いて、沖縄労働局職業安定部の村上優作部長は「ハローワークでは、1日から高卒求人を受け付けがスタートした。一人でも多くの求人を早期に提出してもらい、来年卒業する生徒の皆さんに数多くの就職の機会を与えてほしい」と語った。

また、県土木建築部の上原国定部長は「生徒の皆さんには各ブースを回って現場や企業への関心を深め、将来建設産業を担う人材となることを期待している」と述べた。

その後、下地会長や上原部長、村上部長、県教育庁県立学校教育課の屋良淳副参事、県立沖縄工業高校建築科3年生の生徒らがテープカットを行い、説明会が開会。

今回出展した75社の今年度採用計画では、技術職を中心に営業、事務などの職種で合計592人を募集。前年より150人増加しており、採用の拡大が続いている。

各企業のブースでは、業務内容を説明するビデオ上映や生徒が担当者を囲んで待遇や休日、仕事内容などについて質問する様子が見られた。

来場者の関心を集めようと、VRやドローンを展示する企業もあった。

出展企業の担当者は「参加した生徒に関心を持ってもらえるように、生徒にとって身近な施設の施工現場を紹介している。まずは会社の名前を知ってもらい、就職先の選択肢になれば」と期待した。

来場した生徒・学生は、昨年より130人多い約780人。県立工業高校やその他の専門学科を持つ高校、普通高校など16校のほか、専門学校生らも来場し、担当者の説明に耳を傾けた。

県立南部工業高校建築設備科2年の大城有叶君は「求人票でしか見たことのない企業の方から話が聞けたので、会社の雰囲気が分かった」と話した。

生徒を引率した県立沖縄工業高校の喜瀬達也教諭は「合同企業説明会は生徒が進路を考える上で、担当者から直接話を聞ける良い機会だ」と語った。



テープカットで幕を開けた合同企業説明会



開幕とともに入場する生徒たち

【参加した電管協会企業は次の通り（順不同）】



ヤシマ工業(株)



(株)アサヒプラント



(株)久米電装



(株)大城組



(株)東洋設備



(株)沖縄工



(株)沖縄永開発



(株)沖縄縄工設



三栄工業(株)



光電気工事(株)



日進電気土木(株)



比嘉工業(株)



沖縄パナソニック特機(株)



琉球通信工事(株)



金城電気工事(株)



(有)日向工業



会員企業から 8 人が受賞

電気記念日祝典 日電協沖縄支部

平成31年電気記念日祝典



従業員功績者表彰を受賞した皆さん

(一社)日本電気協会沖縄支部(石嶺伝一郎支部長)は3月25日、那覇市のホテルロイヤルオリオンで2019年電気記念日祝典を開催した。

祝典では電気事業、その関係事業に30年以上従事し、年内に満80歳(傘寿)を迎える傘寿功労者、電気関係事業に30年以上従事している法人会員の従業員功績者に対して石嶺支部長から表彰状が手渡された。

今年の表彰対象は傘寿功労者表彰が27人、従業員功績者表彰が10社18人で祝典に参加した多数の出席者から祝福を受けた。

石嶺支部長は「これからも電気保安の確保や人材育成等にご尽力いただきたい」と激励。傘寿功労者を代表してあいさつした當山宗仁氏は「沖縄の電気の安定供給を支えてきたことに誇りを持って頑張りたい」と笑顔で話した。

また、従業員功績者に輝いた(一財)沖縄電気保

安協会の野原清氏は「今後も会社の発展と電気事業に貢献できるよう気を引き締めていく。ご指導とご協力を賜りたい」と決意を新たにした。

電気記念日は、1878年3月25日に日本初の電灯が東京都虎ノ門で点灯したことを記念して日本電気協会によって制定。1928年から全国でさまざまな関連行事が実施され、同支部でも毎年記念式典を開催している。

電管協会員企業の受賞者は次の通り(敬称略)。

【傘寿功労者表彰】

宮城明(株安謝橋電機)

【従業員功績者表彰】

東江正明(株沖電工)、饒波昌信(株沖電工)、平瀬和也(株機電工業)、長嶺由勝(株機電工業)、金城貞正(三協電気工事株)、山城勝江(南部電工株)、久手堅憲栄(南部電工株)

県知事許可(特)28第5733号

大成設備工業株式会社

代表取締役社長 狩俣 吉信

本社 那覇市首里石嶺町4丁目444番地6
電話:(098)871-4031
FAX:(098)871-4032

事業本部 西原町字掛保久77番地
電話:(098)945-3797
FAX:(098)945-3712



確かな技術で地域・社会に貢献

総合建設業(電気・管・土木・建築・オール電化)
一般社団法人沖縄県電気管工事業協会 会員

株式会社 紫電舎

代表取締役 新城 永一郎

〒907-0002 事務所
沖縄県石垣市字真泉里 375-8 番地
TEL(0980)82-4811
FAX(0980)83-1409



本社 沖縄県那覇市若狭三丁目四十五番十号
TEL(098)869-1404
FAX(098)869-1404
沖繩県豊見城市与根西原五〇一五四番地
TEL(098)951-6155
FAX(098)951-6155
E-mail: daidenko@jasmine.ocn.ne.jp

代表取締役 宮里 敏彦

営業(空調設備・衛生設備)
種目(電気工事・土木工事)

大和電工株式会社



地場建材の優先使用呼びかけ

県産品要請団が来会 県産品奨励月間



松島会長に要請書を手渡す中村団長（右）

県産品奨励月間実行委員会の建材関連要請団（中村秀樹団長・岸本秀樹団長・比嘉治彦団長）らは7月4日、電管協を訪ね、県産資材の公共・民間工事への優先使用を要請した。

要請は、7月の県産品奨励月間事業の一環として毎年実施しているもので、（公社）沖縄県工業連合会（古波津昇会長）、沖縄県J I S協会（古波津昇会長）、沖縄県酒造組合（佐久本学会長）、沖縄県商工会連合会（米須義明会長）、沖縄県商工会議所連合会（石嶺伝一郎会長）ら5団体が参加。中村団長が電管協の松島会長に要請書を手渡した。

中村団長は「地場産業振興の一番の近道は県産品の愛用。県産品愛用は地域経済の活性化と地域の雇用に大きく寄与している」と説明。「県産品の安定供給に努め、地元企業が安心して製品を使える環境を整えていきたい」と述べ、公共・民間工事での県産建設資材の優先使用を求めた。

対応した松島会長は「県内には大変素晴らしい製品があると知った。県内産業の自立に貢献するためにも、会員に要請の趣旨や情報を共有していく」と応じた。

要請では、同行した建材メーカーなど13社の担当者が自社製品をPRし、さらなる利用拡大を呼びかけた。

令和元年7月4日

沖縄県が自立型経済の構築に向けて策定した「沖縄21世紀ビジョン基本計画」は折り返し地点を過ぎ、本県の産業振興を一層加速させるためにも「県産品の販路拡大」、「地域ブランドの形成」といった地場産業振興に向けた事業を強く押し進めることになっております。

また、同計画の補完・強化政策である「アジア経済戦略構想」では、「沖縄からアジアへ」とつながる新たなものづくり産業の推進を重点戦略と位置付け、地場産業の振興を図りつつ、アジアとの経済交流を進め、ものづくり産業の高成長を目指しています。

地場産業振興の一番の近道が「県産品の愛用」です。県産品愛用は地域経済の活性化と地域の雇用に大きく寄与しており、計画の実現に向けて今まで以上に県民一体となって取り組む必要があります。

つきましては、われわれ業界も生産技術及び品質の向上に向けて、懸命に努力をしておりますので、貴職におかれましても「2019年県産品奨励月間」の趣旨をご理解いただき、県内企業への優先発注及び県産品の優先使用について下記のとおり特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1.公共工事及び民間工事の施工にあたっては、県産建設資材の優先使用について特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人沖縄県電管工事業者協会
会長 松島 寛行

公益社団法人沖縄県工業連合会
会長 古波津 昇

沖縄県 J I S 協会
会長 古波津 昇

沖縄県酒造組合
会長 佐久本 学

沖縄県商工会連合会
会長 米須 義明

沖縄県商工会議所連合会
会長 石嶺 伝一郎

県産品の優先使用について（要請）

平素より本県産業の振興に深いご理解とご尽力を賜り衷心より厚く御礼を申し上げます。

県産品奨励運動は、県産品の販路拡大を図ることで、県内企業の育成強化と雇用拡大を促進し、もって県経済の活性化を推進することを目的として農林、行政及び消費者団体などが一体で進めている活動であります。

OKIDENSUI

信頼で創るより良い環境
電気設備工事・電気通信工事・消防施設工事施工

代表取締役 小波津 聡

沖電水工事株式会社

〒900-0016 那覇市前島二丁目一番十号
FAX (098) 867-1631
TEL (098) 867-1631
TEL (098) 867-1631

株式会社 沖設備

代表取締役 山城 邦夫

本社
沖縄県那覇市壺川二丁目十一番十一号
TEL (098) 835-1983
FAX (098) 835-1946

沖縄県浦添市牧港四丁目十四番十四号
TEL (098) 871-0979
FAX (098) 871-0979

株式会社南西工業

検査業 電気・衛生・空調・土木工事

一般財団法人沖縄県電管工事業者協同組合会員

代表取締役 山田 修

沖縄県石垣市宇真栄里二四五番地
TEL (098) 821-2716
FAX (098) 821-6469

E-mail: yamada@nansei-kogyo.com

CAD講習会を初開催 若手社員のスキルアップを図る



講義を受ける若手社員ら（円内は講師の西平氏）

電管協は3月11日から15日の5日間、那覇市の那覇地域職業訓練センターで平成30年度JW-CAD講座を開催し、会員企業から10人の若手社員が参加した。

講習会は、会員企業の若手社員が対象。若手社員のスキルアップを図り業界への定着に繋げようと、電管協と沖縄県職業能力開発協会が連

携して講座を開講した。

電管協の中山正巳副会長（担い手確保・育成委員会委員長）は「研修会で学んだことを仕事で生かして、各企業で新しい戦力となることを期待している」と受講者を激励。「今回は初級レベルの講座だが、要望があれば中級、上級など上のレベルの講座も開講していきたい」と意欲を示した。

講座では、(株)大興建設工務部の西平久枝氏が講師を務め、CAD上で線の引き方の練習や寸法の記入など、JW-CADの基本的な操作方法を指導した。

西平氏は「CADにはいろいろなソフトがあるが、基本の操作は同じなのでマスターしてほしい」と話した。

8%対象品目の早期確認を 軽減税率制度の説明会開く

電管協は4月26日、那覇市の電管協会館で消費税軽減税率制度説明会を開催し、会員企業の経理担当者ら約30人が参加した。

冒頭、中村達会長は「講習会で学んだ知識を社内で共有して、経営に生かしてほしい」と呼びかけた。

講習会では、沖縄国税事務所関税課の伏見健二課長補佐が講師を務め、軽減税率制度のポイントや適格請求書等保存方式(インボイス制度)などについて説明。

10月1日に消費税が10%に引き上げられることに伴い導入される軽減税率制度では、酒類・外食を除く飲食料品や週2回以上発行される定期購読の新聞等の対象品目で8%の軽減税率が適用される。

軽減税率制度の導入で、取扱商品や仕入れ経費の適用税率、帳簿・請求書などの記載方法に変更があり、取引や経理に影響が出るとして、伏見氏は「軽減税率の対象品目の売り上げがなくても、会議費や交際費等の飲食料品の購入費

は軽減税率の対象となる場合もある。早めに確認してほしい」と呼びかけた。

また、軽減税率の対象品目の売り上げや仕入れ経費がある事業者は、10月1日以降、記載事項に税率ごとの区分を追加した請求書(区分記載請求書)の発行や記帳などの経理(区分経理)を行う必要があるとして、記載方法を解説した。



軽減税率制度説明会

2019年度工事ガイドラインの変更点を解説 沖総局の営繕事業説明会



入札・契約方式を再確認した

電管協は6月27日、那覇市の電管協会館で2019年度沖繩総合事務局（営繕工事）総合評価落札方式等に関する説明会を開催した。

主催者あいさつで松島寛行会長は「説明会を通して、入札制度への理解を深め、受注拡大、経営改善に役立ててほしい」と呼びかけた。

説明会では、沖総局開発建設部営繕監督保全

室の上原正則室長補佐と石垣太士技術・保全指導係長が講師を務め、開建部の営繕事業における入札・契約方式や2019年度工事ガイドラインの変更概要について説明した。

上原室長補佐は19年度工事ガイドラインの主な変更点として▽BIMモデルを活用した施工に関する調整▽情報共有システムを活用した工事関係図書等の効率化、電子納品▽ICT建築土工を活用した施工▽デジタル工事写真の小黑板情報電子化▽請負工事成績評定における評価一などの生産性向上技術を積極的に活用する方針を説明し、対応を求めた。

また、低入札価格調査の基準の範囲を0.70～0.90から0.75～0.92へ改定したことも説明した。

このほか、営繕工事における働き方改革の取り組みとして、適正な工期設定や週休2日の推進、施工時期等の平準化などを紹介した。

今年度工事発注予定 68 件の概要を解説 沖繩防衛局の入札・契約制度説明会

電管協は7月12日、那覇市の電管協会館で防衛省沖繩防衛局における入札・契約制度に関する説明会を開催し、会員企業から38人が参加した。

冒頭、松島会長は「説明会を通じて変遷する入札制度についてより一層知識を深め、今後の経営改善などに努めていただきたい」と語った。

説明会では、沖繩防衛局の柳元章宏契約課長、古川正司郎調達計画課長、濱川栄春設備課長が講師を務め、入札・契約制度や発注予定、防衛施設建設工事の積算について講演。

このうち、濱川設備課長は防衛施設建設工事の積算について、今年度から入札時積算数量書活用方式を試行導入する予定であることを示し「入札時積算数量書活用方式は、これまで参考資料扱いだった数量書を、入札時積算数量書として契約書の一部に位置づけるもの」と従来方

式との違いを解説した。

また、今年度発注予定工事68件について概要を説明した古川調達計画課長は「今後、準備ができたものから公表していく。皆さまの活発な受注活動を期待している」と呼びかけた。



説明を熱心に聞く参加者ら

円滑な施工確保に向け議論深める 沖総局と意見交換会



沖総局開建部の担当者らと意見を交わした

電管協と沖縄総合事務局との意見交換会が7月24日、那覇市の那覇第2地方合同庁舎で開かれた。沖総局開発建設部から山田剛営繕調査官や判田乾一技術管理官ら9人が参加、電管協から松島寛行会長や政策委員など11人が出席し、官庁営繕工事の円滑な施工確保に向け、活発な意見を交わした。

意見交換で電管協は、要望事項として①電気通信工事における施工実績の設定について②離島工事における渡航費の精算方法③予定着工日から実着工日までの遅れ期間に対する経費④総合評価落札方式の評価項目について⑤消費税増税後の対応⑥那覇第2地方合同庁舎3号館建設工事への県内企業の参加⑦週休2日(現場閉所)について⑧共通仮設費負担区分等の特記仕様

書・現場説明資料などへの明記一の8項目を提示。

このうち、電管協は今年3月に沖縄総合事務局と災害復旧支援協定を締結したことを踏まえて、営繕工事における総合評価落札方式の評価項目に「災害協定締結の有無」を追加するよう要望した。

これに対して沖総局は「次年度以降、全国での対応事例を把握し、各部署と調整しながら検討していきたい」と回答した。

また、週休2日(現場閉所)について沖総局は「受注者希望型の週休2日実施は、達成できない場合の罰則などはないので、監督員と協議してぜひチャレンジしてもらいたい」と呼びかけた。

このほか、沖総局からは営繕工事における働き方改革の取り組み、生産性向上技術及び沖縄総合事務局の防災対応について説明。

働き方改革の取り組みとして、生産性向上を推進するためICTの積極的な活用に取り組んでいるとして、今年度から工事情報共有システム(ASP)や電子小黒板を本格活用することを紹介した。

電管協及び沖縄総合事務局は、より良い環境で施工が進められるよう、引き続き定期的に議論を重ねていくことを確認した。

信頼と技術で快適な社会づくりに貢献する



株式会社 沖電工

代表取締役社長 大嶺 克成

〒900-0025 沖縄県那覇市壺川二丁目11番地11
TEL(098)835-9888 FAX(098)835-3627
URL <http://www.okidenko.co.jp>

※※ でんき・元気で
明るい未来を創造 ※※



YAMADEN

代表取締役社長 山川 光雄

株式会社 山川電気

《本社》〒902-0078
沖縄県那覇市識名2-15-15(101号)
TEL: 098-987-1420
FAX: 098-987-1418

《支店》〒901-0203
沖縄県豊見城市字長堂350-1
TEL: 098-856-1278
FAX: 098-856-1200

E-mail: y_mitsuo@yamadenki.co.jp

●電気工事 ●電気通信工事 ●消防施設工事
●太陽光発電設備 ●空調工事



株式会社
沖創工

代表取締役社長 伊佐 一

営業種目: 電気工事・電気通信工事・土木工事・太陽光設備
情報ネットワーク構築・設計・施工・保守・管理

本社: 那覇市長田2丁目5番4号
TEL: (098) 832-1142

学科試験合格へポイント学ぶ 1級電気施工管理技術検定講習会



講師の解説を聞く受講生

電管協は那覇市の電管協会館で5月9日、10日の2日間にわたり、2019年度1級電気工事施工管理技術検定の学科試験に向けた受験講習会を開き、30人が受講した。講師は工科大学の小林幹名誉教授、(一財)地域開発研究所の安藤雄三氏、西部電気工業の伊集守昭、(有

カイ設備の宮良洋三社長が務め、電気工学や施工管理、法規、構内電気設備などについて、出題傾向のポイントを解説した。

小林名誉教授は「仕事をしながら勉強するのは大変だが、資格取得も仕事の一つだと思っているので、頑張ろう。効率よく勉強できるように進めるので、しっかりと話を聞いてほしい」と呼び掛けた。講義では、オーム法則やフレミング法則など問題を解く上で必要な知識をしっかりと身に付けるよう促すとともに、法則を利用した演習問題に取り組んだ。

学科試験は四肢択一形式で出題され、合格ラインが正答率6割程度とされている。18年度の学科試験の合格率は56・1%。今年の学科試験は6月9日に実施される。

受験対策講習会を開催 1級管工事施工管理技術検定



10人が受講して学科試験に備えた(円内は講師の呉屋部長)

電管協は7月3日、4日の2日間、9月1日に実施される1級管工事施工管理技術検定(学科試験)の受験講習会を(一財)地域開発研究所と共催で実施し、10人が受講した。

(株)テクノ工業工事部の呉屋盛博技術部長と(一財)地域開発研究所研修管理部の梅津伸夫部長が講師を務め、呉屋部長が一般基礎、空調設備、衛生設備、施工管理、機器と材料の5教科、梅津部長が法規の講義を担当。過去問題集

を使って頻出問題の解き方などを説明した。

呉屋部長は「空調設備に関しては、一般基礎の知識がないと問題が解けないため、基本の考え方はしっかりと理解して試験に臨んでほしい」とアドバイスした。


学科試験の合格発表は10月3日、一級実地試験は12月1日を予定している。

営業部 ☎ 〇九八一九五七―六四一―

総務部 ☎ 〇九八一九五六―二二五三

読谷営業所 読谷村字古堅九二〇番地

本社 嘉手納町字嘉手納二八四番地



株式会社
比謝川電気

代表取締役社長 村山博子

電気・通信・設備・交通信号機設置工事

太陽光発電システム設置工事

コイト電気株式会社 製品委託販売

血液不足解消に 103 人が協力

毎年恒例のゆいま～る献血



献血に協力する皆さん



多くの会員が駆け付けた

電管協は7月23日、那覇市のパシフィックホテル沖縄の駐車場で毎年恒例の「ゆいま～る献血」を開催した。

電管協の社会貢献活動の一環として、血液不足解消に役立ててもらおうと実施しているもので、今回で13回目。午後1時から午後5時までの短時間の開催にもかかわらず、会員企業を中心に103人が受け付けし、89人が献血に協力した。

参加者は「献血活動に参加することで社会貢献の喜びを感じられ、健康のバロメーターにもなる。今後も続けていきたい」と意欲を示した。


今回は、青年部会の地域貢献委員会のメンバーが交代で受け付けを務めるなど、スムーズな献血活動の実施に協力した。

県内では、若年層を中心に献血離れが進み、

慢性的に血液が不足しており、沖縄県赤十字血液センターは定期的な献血への協力を呼び掛けている。

参加企業は次の通り。ご協力ありがとうございました。

(株)イチゴ、(株)奥原電設、(株)大城組、(株)沖縄工設、沖電水工事(株)、金城電気工事(株)、國和設備工業(株)、三協電気工事(株)、尚平工業(株)、(株)祖慶電設工業、(株)太閤建設、(有)田端設備工業、(株)テクノ工業、照屋電気工事(株)、(株)東洋設備、南西空調設備(株)、(株)那覇電工、南光開発(株)、(株)西原環境おきなわ、比嘉工業(株)、光電気工事(株)、(株)丸福、マエダ電気工事(株)、(株)山川電気、琉穂建設工業(株)、その他



比嘉工業株式会社

事業本部
〒903-0103
電話(098)945-1462(代)
FAX(098)946-2835
URL <http://www.higa-kogyo.jp>

代表取締役会長 **比嘉広明**
代表取締役社長 **新里孝夫**

～情報通信の総合エンジニアリング企業～




琉球通信工事株式会社

代表取締役社長 **外間元三**

電気通信工事・電気設備工事・土木工事一式
ドコモ携帯電話の販売・光工事機器レンタル
<http://ryutuko.co.jp/>

〒902-0067 那覇市安里3丁目4番12号
TEL 098-867-4111 FAX 098-867-4113



三栄工業株式会社

東京営業所
東京都福生市北田園一丁目三〇番一
TEL・FAX(042)843-1150

本社
社 沖繩県那覇市港町三丁目八
電話(098)868-1091(代)
FAX(098)862-1431
東京営業所
東京都福生市北田園一丁目三〇番一
TEL・FAX(042)843-1150

代表取締役社長 **中村 達**

空調・衛生・機械器具設置・水道施設工事
東芝キヤリア特約店

優勝は沖創工の松堂氏 青年部会ボウリング大会



ボウリング大会に参加した皆さん

電管協青年部会（当銘直彦部会長）は3月15日、那覇市のサラダボウルで第27回親睦ボウリング大会を開催し、47人が参加して交流を深めた。試合は2ゲーム行われ、個人の合計スコアを競った。

試合の結果、優勝は(株)沖創工の松堂伸作氏、同社の渡名喜理恵子氏が2位に輝いた。また、優勝、2位を独占した沖創工がチーム賞を受賞。そのほか、ラッキー7賞や飛び賞の受賞者に景品が贈られた。

表彰式であいさつした当銘部会長は「今年も多くの会員の皆さまに参加してもらい感謝している。電管協の行事をスムーズに進めるためには青年部会員の皆さまの力が必要不可欠だ。今後とも協力して取り組みを進めていこう」と呼びかけた。

大会の主な結果は次の通り（敬称略）。

- △優勝・松堂伸作（株）沖創工
- △2位・渡名喜理恵子（株）沖創工
- △3位・金城一志（國和設備工業株）

新垣昌彦氏が部会長就任 委員会制度も導入 電管協青年部定例部会

役員改選や19年度事業計画案を審議した
(円内は新垣部会長)

電管協青年部会（当銘直彦部会長）の第36回定例部会が6月14日、那覇市の電管協会館で開かれ、任期満了に伴う役員改選の結果、新部会長に新垣昌彦氏（株）奥原電設）が就任。副部会長は、仲間幹氏が再任されたほか、新たに高江洲昌太郎氏（照屋電気工事株）が選任された。

議事では、2018年度事業報告並びに収支決算報告や19年度事業計画案並びに収支予算案など3議案を審議、原案通り承認した。

19年度事業計画では、自己研鑽と相互理解を深める方針を確認。電管協諸行事への協力のほか、研修会や講演会、県内外視察研修、スポーツ大会などを実施するとした。

また、青年部会活動のさらなる活性化を図るため、委員会制度の導入を決定。政策委員会、地域貢献委員会、担い手確保・育成委員会を設立し、今年度から各委員会で活動を展開する。

新垣部会長は「継続している事業を着実に進めながら、新しい事業にも積極的に取り組むとともに、青年部の若返りも図っていきたい」と意欲を示した。

新役員は次の通り（敬称略）。

- ▽部会長＝新垣昌彦（株）奥原電設
- ▽副部会長＝仲間幹（沖縄水質改良株）、高江洲昌太郎（照屋電気工事株）
- ▽幹事＝真保栄崇（株）沖電工）、大湾政人（株）東洋設備）、宮城淳也（株）那覇電工）、知花真育（比嘉工業株）、浦崎直哉（株）イチゴ
- ▽監査役＝新城一也（沖電水工事株）、当銘直彦（國和設備工業株）

◆第6回理事会次第◆

日時：平成31年2月12日（火）14:00

場所：電管協会館3F中ホール

議 題

〔審議事項〕

1. 定款改正について
2. 役員改選について
3. 役員選任に関する申し合わせの改正について
4. 沖縄総合事務局との災害協定締結について

1. (一社)日本空調衛生工事業協会理事会について
2. 電管グリーン第600回記念大会について
3. 安全衛生大会について
4. 新年賀詞交歓会について
5. 委員会報告について
 - (1) 第5回政策委員会（委員長 松島寛行）
 1. 退会届について
 2. 職務執行状況報告について

◆第1回理事会次第◆

日時：平成31年4月19日（金）14:00

場所：電管協会館3F中ホール

議 題

- I (第64回通常総会について)
 1. 通常総会次第について
 2. 平成30年度事業報告について
 3. 平成30年度決算承認について
 4. 2019年度事業計画及び収支予算報告について
 5. 2019年度業界実践スローガン決議案について
 6. 定款の一部改正について
 7. 役員の任期満了に伴う改選について
 8. 第64回通常総会における諸行事について

- II (通常審議・報告事項)

〔審議事項〕

1. 協会加入について

〔報告・その他事項〕

1. 退会届について
2. 沖縄総合事務局との災害支援協定の締結について
3. (一社)日本空調衛生工事業協会理事会について
4. (一社)日本電設工業協会理事会について
5. 平成30年度 建産連第4回役員会について
6. 電管協会館について
7. 各委員会からの報告について
 - (1) 第6回政策委員会 (委員長 松島寛行)
 - (2) 第3回担い手確保・育成委員会 (委員長 中山正巳)
 - (3) 第2回安全対策委員会 (委員長 比嘉広明)
8. 消費税軽減税率制度説明会について
9. 職務執行状況報告について

◆第2回理事会次第◆

日時：令和元年6月11日(火) 14:00

場所：電管協会館3F中ホール

議 題

〔報告・その他事項〕

1. 第64回通常総会について
2. 各委員会の構成について
3. (一社)日本電設工業協会4月理事会・第69回定時総会について
4. (一社)日本空調衛生工事業協会第16回理事会・第71回定時総会について
5. 消費税軽減税率制度説明会について(報告)
6. 沖縄県建設業 Safe-Work 運動について
7. 第4回おきなわ建設フェスタ実行委員会について
8. 職務執行状況報告について

令和元年度

各 委 員 会 活 動 状 況

一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会

運営・広報委員会

(令和元年度) 第1回 6月17日(月) 15:00

1. 議題

(1) 会報第73号の発行について

(2) その他

(出席)

親泊政夫、大嶺克成、中江均、小谷和幸、知念徹

(オブザーバー)

大濱きよみ、眞志喜光(沖縄建設新聞)

(欠席)

小波津聰、山内聰

2. 検討結果

(1) 会報第73号の発行について

- ・表紙の写真については「那覇港総合物流センター」に決定した。
- ・「視点」については浦添市都市建設部参事 宮城剛氏に、延伸された沖縄都市モノレールてだこ浦西駅周辺区画整理事業について寄稿の依頼を決定した。
- ・企画特集については、体験入隊・合同企業説明会を見開きで紹介することにした。
- ・背表紙の広告に空きが出るため、会員企業から募集することにした。

政策委員会

(平成30年度) 第5回 1月29日(火) 12:00

1. 議題

(1) 当面の諸問題及び今後の取り組みについて

- ・共通経費に関する国・県の動向について
- ・完成時期の平準化について
- ・沖縄防衛局の不調・不落対策について

(2) 政策委員会のこれまでの活動状況をそれぞれ報告した。

2. 今後の活動等について

- (1) 政策委員会で取り上げてきた例を挙げ、今後の活動に必要な情報提供、問題提起などを委員にお願いした。

(出席)

松島寛行、山川光雄、仲田一郎、外間元三、下地稔、小谷和幸、知念徹

(欠席)

渡真利剛、後上里悟

(平成30年度) 第6回 3月28日(木) 12:00

1. 議題

- (1) 今後の委員会の取り組みについて

- ・ 労務単価のさらなる引き上げや、受注契約から工事着工の準備期間の経費について行政に働きかける必要があるのではないかと意見があった。
- ・ 今後の委員会にて検討し、対策を練る必要があるとの認識を共有した。
- ・ 青年部の協力も仰ぐことも検討してはとの提案もあった。

2. (一社) 日本電設工業協会理事会報告について

- (1) 松島委員長から理事会の報告があった。

(出席)

松島寛行、山川光雄、仲田一郎、外間元三、渡真利剛、小谷和幸、知念徹

(欠席)

下地稔、後上里悟

(令和元年度) 第1回 7月5日(金) 12:00

1. 議題

- (1) 沖縄総合事務局との意見交換会について

7月24日に開催される、沖縄総合事務局との意見交換会への議題について、事前に会員から意見・要望等を提出していただいたものを集約し、それを元に委員会にて検討した。

(出席)

仲田一郎、外間元三、下地稔、渡真利剛、吉濱功佑、奥原聡、小谷和幸、知念徹

安全対策委員会

(平成30年度) 第2回 2月14日(木) 12:00

1. 議題

(1) 平成30年度安全パトロールの採点結果について

那覇・南部地区、中・北部地区、宮古地区、八重山地区の安全パトロールについて採点をしたところ、安全功労者会長表彰に8名の現場代理人を選定した。

(2) 沖縄総合事務局との災害協定について

沖縄総合事務局との災害協定を締結することを報告、今後としては災害時緊急連絡網の整備が必要となるため、「災害協定ワーキンググループ」を立ち上げ、対応にあたることとした。

※後日2月27日に災害協定ワーキンググループにて第1回の協議を行った。

(3) その他

(出席)

比嘉広明、田端智、松島寛行、仲原泉、玉城信六、伊佐一、小谷和幸、知念徹

(令和元年度) 第1回 7月8日(月) 12:00

1. 議題

(1) 沖縄総合事務局との災害支援協定について

・沖縄総合事務局と結んだ災害支援協定に係る会員の緊急連絡網について検討した。

・また、今年度中には離島を含む県内各地で説明会を実施する予定である旨報告した。

(2) 令和元年度防災訓練について

7月3日に沖縄総合事務局との災害支援協定に係る情報伝達防災訓練を実施した旨報告。

(3) その他

糸満市警察署庁舎新築工事を安全パトロールの候補とした。

(出席)

比嘉広明、田端智、伊佐一、後上里悟、玉城信六、宮城剛、小谷和幸、知念徹

担い手確保・育成委員会

(平成30年度) 第3回 3月6日(水) 12:00

1. 議題

(1) 建設キャリアアップシステムの取り組みについて

今年4月から本格運用される建設キャリアアップシステムの説明がなされた。

電管協としてはもうしばらく静観し、全国的な動向を見極めながら導入に向けた情報収集をすることとした。

(2) 新入社員研修について

新入社員向けにJW-CADの新人研修を3月11日(月)～15日(金)に開催することを報告した。

(3) 新規高卒者の求人・求職状況及び県立高校最終志願状況について

雇用改善事業推進会議の資料を基に、担い手の現状を報告した。

(4) 公共工事設計労務単価(H31)について

電工、配管工、ダクト工は前年から10%以上の上昇となったが、依然として低い水準であることから、引き続き注視する必要があるとの報告をした。

(出席)

中山正巳、金城稔、石原清正、吉濱功佑、小谷和幸、知念徹

(欠席)

比嘉広明、上江洲博

電管グリーン入会のご案内！

50年以上の歴史ある電管協のゴルフコンペに入会しませんか。

ゴルフを楽しみながら会員相互の親睦を深め、組織の充実強化、設備業界の発展を目指します。会社単位での入会となりますので、コンペはどなたでも参加できます。初心者から上級者まで、年齢は問いません。

詳しくは、電管協事務局まで

電話：098(868)－8400

E-mail：info@denkankyo.or.jp



◇大会要項（抜粋）

1. 開催日時：原則毎月第3木曜日
2. 開催場所：琉球ゴルフ倶楽部
3. 会費：年間25,000円
4. 競技方法：18H ストロークプレイ
ハンディキャップ方式
5. 表彰式：プレー終了後、同ゴルフ場にて行う。



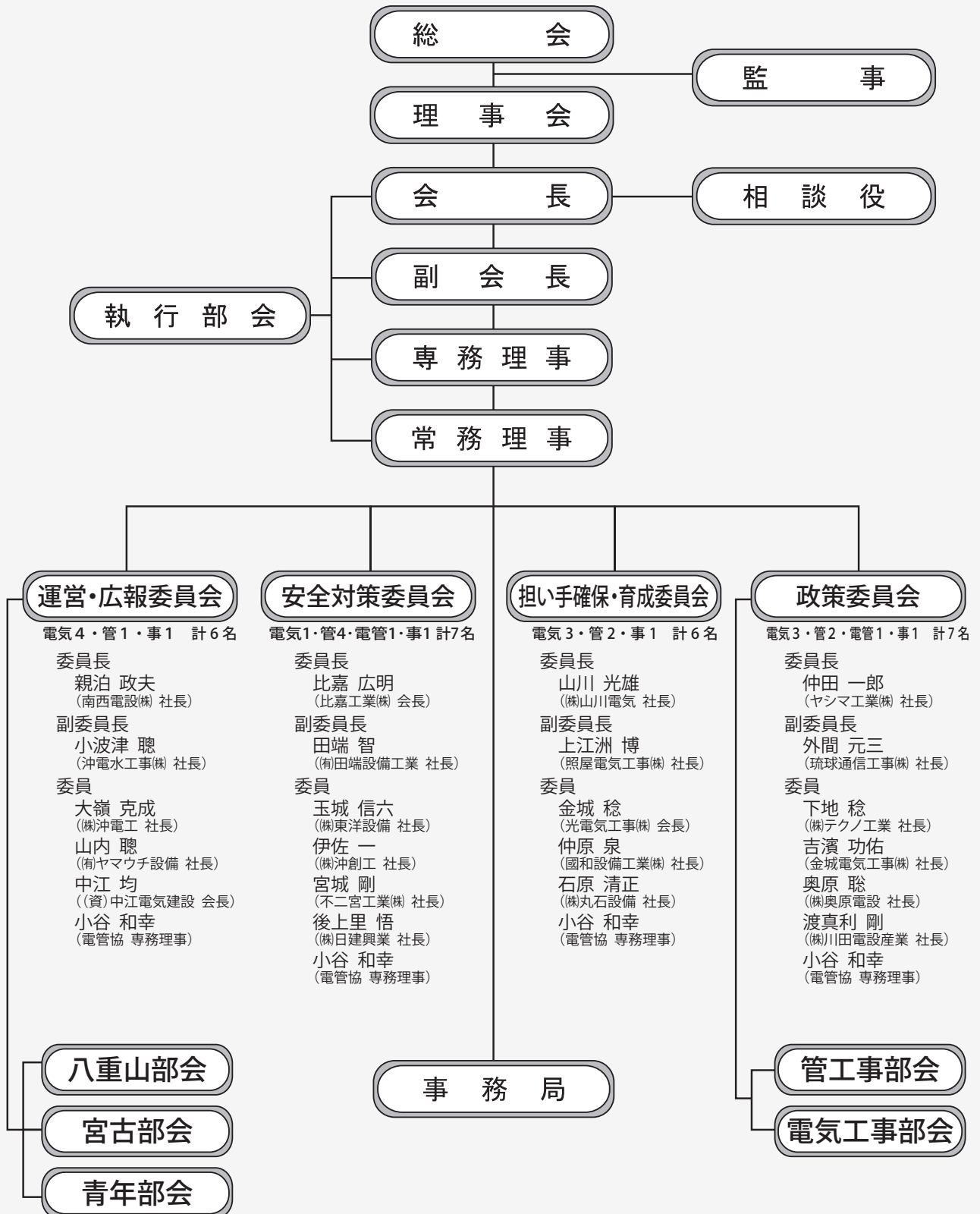
コンペ会場の琉球ゴルフ倶楽部

電管協グリーンコンペ結果報告(平成31年1月～令和元年6月)

1968年(昭和43年)スタート

<p>第601回</p> <p>開催日 1月10日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優勝 真保栄 崇 準優勝 比嘉 広明 第3位 新垣 昌彦 ベストグロス 大城 英雄 86(40/46) ドラコン賞 安慶名 敬三 ニアピン賞 當銘 直彦 新城 一也 比嘉 幸宏</p>	<p>第602回</p> <p>開催日 2月21日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優勝 奥原 聡 準優勝 新城 一也 第3位 大城 英雄 ベストグロス 比嘉 幸宏 94(46/48) ドラコン賞 真保栄 崇 ニアピン賞 奥原 聡 新城 一也 新城 一也 大城 英雄</p>
<p>第603回</p> <p>開催日 3月14日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優勝 比嘉 幸宏 準優勝 宇久 修 第3位 前代 孝夫 ベストグロス 大城 英雄 84(43/41) ドラコン賞 比嘉 幸宏 ニアピン賞</p>	<p>第604回</p> <p>開催日 4月18日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優勝 松島 寛行 準優勝 前代 孝夫 第3位 吉濱 功佑 ベストグロス 大城 英雄 80(40/40) ドラコン賞 前代 孝夫 ニアピン賞 前代 孝夫 新垣 昌彦</p>
<p>第605回</p> <p>開催日 5月16日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優勝 大嶺 克成 準優勝 渡具知 勇 第3位 奥原 聡 ベストグロス 宇久 修 92(48/44) ドラコン賞 前代 孝夫 ニアピン賞 奥原 聡 山川 智央</p>	<p>第606回</p> <p>開催日 6月20日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優勝 松島 寛行 準優勝 安慶名 敬三 第3位 与那覇 浩 ベストグロス 比嘉 幸宏 ドラコン賞 宜保 直也 ニアピン賞 安慶名 敬三 前代 孝夫 比嘉 幸宏 比嘉 幸宏</p>

運営機構図



一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会

役員名簿

(令和元年・2年度)

役職名	氏名	会社名	役職
会長	松島寛行	三協電気工事(株)	社長
副会長	比嘉広明	比嘉工業(株)	会長
〃	仲田一郎	ヤマ工業(株)	社長
〃	山川光雄	(株)山川電気	社長
〃	親泊政夫	南西電設(株)	社長
理事	金城稔	光電気工事(株)	会長
〃	小波津聰	沖電水工事(株)	社長
〃	中江均	(資)中江電気建設	会長
〃	大嶺克成	(株)沖電工	社長
〃	外間元三	琉球通信工事(株)	社長
〃	仲原泉	國和設備工業(株)	社長
〃	山内聰	(有)ヤマウチ設備	社長
〃	玉城信六	(株)東洋設備	社長
〃	下地稔	(株)テクノ工業	社長
〃	後上里悟	(株)日建興業	社長
〃	渡真利剛	(株)川田電設産業	社長
〃	上江洲博	照屋電気工事(株)	社長
〃	伊佐一	(株)沖創工	社長
〃	田端智	(有)田端設備工業	社長
〃	石原清正	(株)丸石設備	社長
〃	吉濱功佑	金城電気工事(株)	社長
〃	奥原聡	(株)奥原電設	社長
〃	宮城剛	不二宮工業(株)	社長
専務理事	小谷和幸	協会事務局	専務理事

監事	與儀盛輝	(株)オカノ	社長
〃	比嘉幸宏	(株)那覇電工	社長

会員名簿

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX 番号	⑧創業年月日	⑨ISO (取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔南部地区〕	株式会社 アサヒプラント	中 本 宏	〒 901-0152	那覇市小禄2丁目8番地10	
		(098)858-0388	(098)889-0079	昭和 61 年 1 月 21 日	9001:2000 (H15 年 10 月 11 日)
		soumu@asahiplant.jp			
	株式会社 安謝橋電機	平 良 博	〒 901-2101	浦添市西原2-1-3	
		(098)877-7802	(098)877-7727	昭和 41 年 4 月 1 日	9001:2000 (H15 年 7 月 16 日)
		info@ajyabashidenki.jp			
	株式会社 イチゴ	國 場 幸 貞	〒 901-2101	浦添市西原5丁目1番9号	
		(098)875-0801	(098)875-0810	昭和 54 年 8 月 17 日	
		ichigo15@ii-okinawa.ne.jp			
	株式会社 浦城産業	平 良 康 成	〒 901-2113	浦添市大平2-9-1	
		(098)878-7271	(098)878-8171	昭和 59 年 11 月 2 日	9001:2000 (H16 年 9 月 21 日)
		urashiro@nirai.ne.jp			
	株式会社 大城組	仲 西 聰	〒 901-2122	浦添市勢理客4-18-5	
		(098)877-3625	(098)876-3403	大正 9 年 7 月 1 日	9001:2000 (H13 年 3 月 15 日)
		k-takayama@oshirogumi.co.jp			
	株式会社 オカノ	與 儀 盛 輝	〒 900-0003	那覇市安謝1丁目23番8号	
		(098)867-1633	(098)868-0816	昭和 58 年 10 月 8 日	9001:2000 (H13 年 6 月 11 日)
		setsubi-kouji@okinawa-okano.co.jp		http://okinawa-okano.co.jp	
	株式会社 沖永開発	安 里 邦 夫	〒 901-2131	浦添市牧港5-6-3 南海建設ビル3A-1号	
		(098)877-6399	(098)878-6674	昭和 45 年 3 月 11 日	9001:2000 (H13 年 3 月 27 日) 14001:2004(H20 年 11 月 10 日)
shiroma-k@okieidev.co.jp		http://www.okieidev.co.jp/			
株式会社 オキジム	新 里 哲 郎	〒 901-2134	浦添市港川 458		
	(098) 878-7878	(098)870-1587	昭和 30 年		
	info@okijimu.co.jp		https://www.okijimu.co.jp/		
株式会社 沖設備	山 城 邦 夫	〒 900-0025	那覇市壺川2-11-11 沖電工ビル		
	(098)835-9893	(098)835-0546	平成 7 年 9 月 18 日		
			http://www.okisetsubi.co.jp/		
株式会社 沖創工	伊 佐 一	〒 902-0077	那覇市長田2-5-4		
	(098)852-7070	(098)852-7072	昭和 62 年 12 月 16 日	9001:2000 (H15 年 2 月 19 日)	
	okisouko@lime.ocn.ne.jp		http://www.okisokou.co.jp/		
株式会社 沖電工	大 嶺 克 成	〒 900-0025	那覇市壺川2-11-11		
	(098)835-9888	(098)835-3627	昭和 43 年 6 月 12 日	9001:2000 (H14 年 3 月 20 日)	
	e428@okidenko.co.jp		http://www.okidenko.co.jp/		
沖電水工事 株式会社	小 波 津 聰	〒 900-0016	那覇市前島2-1-10		
	(098)867-6311	(098)868-3282	昭和 31 年 4 月 1 日	9001:2000 (H15 年 7 月 14 日) 14001:2015 (H26 年 4 月 22 日)	
	soumu.2@okidensui.co.jp				
株式会社 沖縄工業	仲 間 寿 芳	〒 902-0072	那覇市真地197-7		
	(098)853-6507	(098)853-8500	昭和 57 年 8 月 31 日	9001:2000 (H15 年 8 月 15 日)	
	oki-5134@tulip.ocn.ne.jp				
株式会社 沖縄工設	大 嶺 健 一 郎	〒 901-2111	浦添市字経塚633		
	(098)877-0504	(098)874-4626	昭和 56 年 4 月 10 日	9001:2000 (H16 年 3 月 9 日)	
	okikou-5@hyper.ocn.ne.jp				
株式会社 沖縄計装工事	安 里 康 伸	〒 901-2101	浦添市西原5丁目45番1号		
	(098)874-5620	(098)874-5621	昭和 59 年 8 月 25 日		
	ksokoji@mocha.ocn.ne.jp				
沖縄水質改良 株式会社	天 願 智 一	〒 900-0002	那覇市曙3-20-12		
	(098)861-6321	(098)863-6864	昭和 48 年 6 月		

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔南部地区〕	株式会社 沖縄特電	喜久本 弘	〒900-0015	那覇市久茂地3-21-1	
		(098)862-4235	(098)862-2604	昭和48年4月4日	9001:2000 (H13年9月1日)
		mein-1@tokuden.jp			
	沖縄パナソニック特機 株式会社	木村 隆夫	〒900-0036	那覇市西2-15-1	
		(098)868-0131	(098)868-6783	昭和46年7月1日	9001:2000 (H13年11月20日)
		uehara.hironobu@jp.panasonic.com			
	株式会社 沖縄日立	石塚 元	〒900-0003	那覇市安謝230	
		(098)861-1045	(098)863-2762	昭和47年8月3日	9001:2000 (H14年12月27日)
		Okinichikouhou_Madoguchi@hbs.co.jp			
	株式会社 奥原電設	奥原 聡	〒902-0076	那覇市与儀380-8	
		(098)854-9676	(098)840-6969	昭和53年12月28日	9001:2000 (H14年12月4日)
		okuden-e@crocus.ocn.ne.jp			
	久建工業 株式会社	伊野波 盛文	〒901-0152	那覇市小禄2丁目6番地11	
		(098)857-2992	(098)857-2801	昭和61年10月1日	9001:2000 (H15年2月19日)
		kyuken@kyuken-k.co.jp			
	金城電気工事 株式会社	吉濱 功佑	〒902-0067	那覇市安里3-6-29	
		(098)867-7311	(098)867-7323	昭和28年4月1日	9001:2008 (H15年8月15日) 14001:2004 (H25年5月2日)
		kec@kec-eng.com		http://www.kec-eng.com	
	有限会社 金星電設	渡慶次 和美	〒902-0072	那覇市字真地45	
		(098)855-3129	(098)855-9628	昭和44年1月1日	
株式会社 久米電装	仲田 一郎	〒900-0033	那覇市久米2-16-25		
	(098)863-3955	(098)861-6275	昭和61年10月6日	9001:2008 (H24年12月18日) 14001:2004 (H24年12月18日)	
	kmd@kumedenso.co.jp		http://www.kumedenso.co.jp		
興南施設管理 株式会社	屋良 学	〒901-2131	浦添市牧港1-60-6		
	(098)877-7269	(098)878-6566	昭和52年5月25日	9001:2000 (H14年5月15日)	
	soumu@konan-sk.co.jp				
國和設備工業 株式会社	仲原 泉	〒900-0015	那覇市久茂地3-21-1 國場ビル10階		
	(098)863-0100	(098)863-0394	昭和52年7月1日	9001:2000 (H15年5月16日)	
	soumubu@kokuwa-s.co.jp		http://www.kokuwa-s.jp/		
三栄工業 株式会社	中村 達	〒900-0001	那覇市港町3-2-8		
	(098)868-0191	(098)862-4314	昭和32年4月2日	9001:2000 (H16年1月29日)	
	san-ei@san-ei-kogyo.com		http://www.san-ei-kogyo.com/		
三協電気工事 株式会社	松島 寛行	〒900-0005	那覇市字天久903		
	(098)868-8141	(098)868-2209	昭和27年4月8日	9001:2000 (H14年8月26日)	
	gyoum@sankyoo.co.jp				
尚平工業 株式会社	平良 明子	〒901-0146	那覇市具志3-17-7		
	(098)857-8851	(098)858-1766	昭和46年4月10日	9001:2000 (H15年8月13日)	
	shohei21@muse.ocn.ne.jp				
株式会社 新共電気工業	新垣 勇誠	〒902-0075	那覇市字国場1183-1		
	(098)855-5589	(098)889-4125	昭和40年5月1日		
	sinkyu@woody.ocn.ne.jp				
株式会社 ゼネラル電設	新川 秀盛	〒903-0802	那覇市首里大名町1-126-6		
	(098)887-3012	(098)885-7885	昭和43年12月12日		
	zeneraru@nirai.ne.jp				
株式会社 祖慶電設工業	祖慶 良昌	〒901-0152	那覇市小禄3丁目10番地3		
	(098)857-5724	(098)858-2437	昭和53年12月11日	9001:2000 (H17年9月27日)	
	sokei.dk@iris.ocn.ne.jp				
合資会社 第一設備	武村 健	〒902-0076	那覇市与儀2-12-25		
	(098)832-9617	(098)832-5766	昭和41年5月15日		
	okuma-ds@m1.cosmos.ne.jp				

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地		
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)	
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ		

〔南部地区〕	株式会社 太閤建設	浦崎家三	〒900-0006	那覇市おもろまち4-20-16	
		(098)951-0885	(098)865-2585	昭和48年4月5日	9001:2000(H14年12月20日)
		taiken@nirai.ne.jp		https://taikoukensetu.ti-da.net/	
	大成設備工業 株式会社	狩俣吉信	〒903-0804	那覇市首里石嶺町4-444-6	
		(098)871-4031	(098)871-4032	昭和59年7月2日	9001:2000(H14年12月26日) 4001:2004(H28年10月25日)
		soumu@taisei47.jp		http://taisei47.jp	
	大和電工 株式会社	宮里敏彦	〒900-0031	那覇市若狭3丁目45番10号	
		(098)869-4048	(098)869-4041	昭和42年5月20日	
		daidenko@jassmin.ocn.ne.jp			
	有限会社 田端設備工業	田端智	〒901-1302	与那原町字上与那原408-2	
		(098)946-3691	(098)945-4339	昭和52年11月15日	
		tabata_s@h8.dion.ne.jp			
	照屋電気工事 株式会社	上江洲博	〒903-0804	那覇市首里石嶺町3-32-3	
		(098)886-2256	(098)884-3979	昭和47年4月6日	9001:2000(H15年2月27日) 14001:2004(H17年8月5日)
		teruyadenki@teruyadenkikouji.co.jp		http://www.teruya-denkikouji.jp/	
	株式会社 東部電気土木	神谷光准	〒901-1302	与那原町字上与那原398	
		(098)945-2043	(098)945-1738	昭和43年12月1日	9001:2000(H14年3月29日)
		honsya@tobudenki.co.jp			
	株式会社 東洋設備	玉城信六	〒900-0005	那覇市天久1122	
		(098)868-6831	(098)861-5464	昭和43年9月18日	9001:2000(H16年11月16日)
eigyoutoyosetsu.co.jp		http://www.toyosetsu.co.jp/			
桐和空調設備 株式会社	名嘉正隆	〒900-0002	那覇市曙1-8-1		
	(098)861-1751	(098)867-0364	昭和28年3月10日	9001:2000(H15年12月17日)	
	mail@dowa-k.co.jp		http://www.dowa-k.co.jp/		
株式会社 永山組	阪井邦雄	〒900-0001	那覇市港町2-14-7		
	(098)867-3387	(098)867-3832	昭和23年2月12日		
株式会社 那覇電工	比嘉幸宏	〒900-0031	那覇市若狭3-15-1		
	(098)868-8674	(098)861-1961	昭和50年5月15日	9001:2000(H14年10月21日)	
	dnahaden@nahadenkou.co.jp		http://www.nahadenkou.co.jp/		
南光開発 株式会社	玉城功佳	〒902-0075	那覇市国場1185-6		
	(098)855-7819	(098)855-7829	昭和63年5月26日		
	nanko@lime.ocn.ne.jp				
南西空調設備 株式会社	久高将泰	〒900-0004	那覇市銘苅1-10-12		
	(098)864-1125	(098)864-1126	昭和47年12月11日	9001:2000(H15年10月29日)	
	nansei@mco.ne.jp				
南西電設 株式会社	親泊政夫	〒901-2126	浦添市宮城6-21-5		
	(098)878-3576	(098)878-3847	昭和49年1月17日	9001:2000(H15年7月14日)	
	info@nanseidc.co.jp		http://www.nanseidc.co.jp/		
南部電工 株式会社	照屋正秀	〒901-0305	糸満市西崎町5-6-20		
	(098)994-2607	(098)992-3026	昭和56年7月2日	9001:2000(H14年3月28日)	
	okinawa@nanbudenkou.co.jp		http://www.nanbudenkou.co.jp/		
株式会社 西原環境おきなわ	友野貴康	〒900-0004	那覇市銘苅2丁目5番28号		
	(098)862-8522	(098)861-0698	平成19年4月2日		
日進電気土木 株式会社	川満建助	〒900-0002	那覇市曙1-6-15		
	(098)863-2784	(098)863-2723	昭和32年5月1日		
	ndk-k@ryucom.ne.jp				
比嘉工業 株式会社	新里孝夫	〒900-0015	那覇市久茂地2-24-7		
	(098)951-1534	(098)951-0723	昭和31年9月1日		
	info@higa-kogyo.jp		http://www.higa-kogyo.jp/		

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔南部地区〕	光通信工業 株式会社	島 袋 剛	〒 901-2131	浦添市牧港5-4-10	
		(098)878-5111	(098)870-1092	昭和 45 年 4 月 1 日	
		kinjyou025@hikari-t.co.jp		http://www.hikari-t.co.jp/	
	光電気工事 株式会社	金 城 正 司	〒 901-2214	宜野湾市我如古408-1	
		(098)898-4111	(098)897-1299	昭和 28 年 6 月 30 日	9001:2000 (H15 年 10 月 17 日)
		yakuinshitsu@hikari-dk.co.jp		http://www.hikari-dk.co.jp	
	有限会社 日向工業	宜野座 清徳	〒 903-0802	那覇市首里大名町1-346	
		(098)886-2830	(098)946-5420	昭和 60 年 7 月 2 日	
		hyuga@nirai.ne.jp			
	マエダ電気工事 株式会社	真 栄 田 一 郎	〒 900-0025	那覇市壺川 1-16-11	
		(098)853-9091	(098)853-9093	昭和 38 年 09 月 01 日	
		maeda1@denkiya-nol.co.jp		http://www.denkiya-nol.co.jp/	
	株式会社 丸石設備	石 原 清 正	〒 901-2101	浦添市西原3-4-14	
		(098)878-2406	(098)876-3370	昭和 49 年 1 月 17 日	
		maruishi@vega.ocn.ne.jp			
	有限会社 三崎工業	知 念 宏	〒 903-0802	那覇市首里大名1-161-1 (106)	
(098)876-2056		(098)876-6738	昭和 57 年 9 月 1 日		
misakikg@nirai.ne.jp		http://w1.nirai.ne.jp/misakikg/			
合資会社 明光電気	仲 村 彰	〒 900-0025	那覇市壺川1-12-3		
	(098)833-3068	(098)833-1849	昭和 37 年 3 月		
	meikou-denki@nirai.ne.jp				
ヤシマ工業 株式会社	仲 田 一 郎	〒 900-0033	那覇市久米2-16-25		
	(098)863-2191	(098)863-2247	昭和 36 年 5 月 10 日	9001:2008 (H20 年 7 月 1 日) 14001:2004 (H20 年 11 月 10 日)	
	ysmoffice@yashima-kogyo.com		http://www.yashima-kogyo.com/		
株式会社 山川電気	山 川 光 雄	〒 902-0075	那覇市識名 2-15-15 (101 号)		
	(098)987-1420	(098)987-1418	昭和 44 年 4 月 1 日		
	yama-d.nz@car.ocn.ne.jp		http://www.yamadenki.co.jp/		
株式会社 琉球エンジニア	宇 久 村 栄	〒 901-2127	浦添市屋富祖3-33-2		
	(098)877-2146	(098)877-2365	昭和 42 年 4 月 1 日		
琉球通信工事 株式会社	外 間 元 三	〒 902-0067	那覇市安里3-4-12		
	(098)867-4111	(098)867-4113	昭和 44 年 6 月 4 日	14001:1996 (H14 年 4 月 12 日) 9001:2000 (H15 年 8 月 29 日)	
	hokama-g@ryutuko.co.jp		http://www.ryutuko.co.jp/		
琉穂建設工業 株式会社	由 浅 太	〒 902-0075	那覇市国場907番地		
	(098)834-2082	(098)870-1774	昭和 54 年 11 月 1 日		
	urasoe@ryusui-k.com		http://www.ryusui-k.com/		
株式会社 和高建設工業	具 志 清	〒 901-0156	那覇市田原4-5-2		
	(098)852-1733	(098)858-0902	昭和 44 年 1 月 1 日	9001:2008 (H24 年 4 月 5 日) 14001:2004 (H24 年 4 月 5 日)	
	wako_gr@yahoo.co.jp		http://www.wako-oki.com/		
〔中部地区〕	株式会社 東江電気工事	東 江 清 隆	〒 904-0204	嘉手納町水釜6-5-18	
		(098)956-2298	(098)956-9588	昭和 49 年 12 月 9 日	
		info@agariendenkikouji.com		http://www.agariendenkikouji.com/	
	株式会社 アメニス空調	嘉手納 良則	〒 904-2174	沖縄市与儀3丁目18-18	
(098)933-8610		(098)933-8616	平成 2 年 11 月 1 日		
amenis@cyber.ocn.ne.jp					
有限会社 大謝名電工	山 城 克 己	〒 901-2216	宜野湾市字佐真下 40		
	(098)897-4806	(098)897-9630	昭和 42 年 6 月 27 日		
株式会社 おきさん	富 永 進	〒 904-0202	嘉手納町字屋良1022		
	(098)956-2288	(098)956-8893	昭和 28 年 7 月 28 日		
	kouji@okisan.co.jp				

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔中部地区〕	株式会社 機電工業	新城 昌人	〒901-2223	宜野湾市大山7-3-19	
		(098)898-6866	(098)897-6821	昭和55年5月6日	
		kiden@h5.dion.ne.jp			
	株式会社 宜野湾電設	仲村 明	〒901-2205	宜野湾市赤道2-20-2	
		(098)892-4303	(098)892-4388	昭和46年10月	9001:2000 (H14年10月2日)
		soumubu@ginowandensetsu.com			
	有限会社 クラウン工業	荒海 宣雄	〒904-2165	沖縄市宮里2丁目22-22	
		(098)939-4343	(098)939-4345	昭和50年7月23日	9001:2000 (H15年12月26日)
		kuraun@ii-okinawa.ne.jp			
	三協電設 株式会社	大城 政明	〒904-2174	沖縄市字与儀1210	
		(098)932-2315	(098)932-7711	昭和52年7月27日	
		sankyo-d@arion.ocn.ne.jp			
	三建設備 株式会社	宮里 真由美	〒904-0035	沖縄市南桃原4-33-3	
		(098)932-3629	(098)932-6514	昭和47年4月20日	9001:2000 (H15年12月24日)
		sanken-s@gray.plala.or.jp			
	重信電気工事 株式会社	長嶺 禎	〒904-0012	沖縄市安慶田1-24-31	
		(098)937-2534	(098)937-7951	昭和35年6月1日	
		sigenobu-d@h5.dion.ne.jp			
	有限会社 真栄工業	真栄城 兼宜	〒904-0105	北谷町字吉原271-1	
		(098)936-1911	(098)936-2047	昭和51年6月1日	9001:2000 (H15年12月18日)
sin-ei-t@ryucom.ne.jp					
株式会社 真和電工	池宮 拓治	〒904-2233	うるま市字豊原578-1		
	(098)974-0202	(098)974-0627	昭和56年6月1日	9001:2000 (H17年11月16日)	
	shinwa-d@smile.ocn.ne.jp				
中部電水工事 株式会社	當山 全信	〒901-2201	宜野湾市新城1-4-15		
	(098)988-1291	(098)893-2527	昭和54年1月24日		
	h-chuden@mco.ne.jp				
有限会社 津城電気工事	呉屋 賢	〒901-2413	中城村字津覇545		
	(098)895-4416	(098)895-2936	昭和54年10月20日		
株式会社 テクノ工業	下地 稔	〒904-2161	沖縄市古謝3-26-11		
	(098)938-0262	(098)938-0166	平成2年8月10日	9001:2008 (H22年6月09日) 14002008 (H22年6月09日)	
	techno@tune.ocn.ne.jp		http://www.technokogyo-okinawa.com/		
デルタ電気工業 株式会社	新垣 秀信	〒901-2214	宜野湾市我如古2-36-15		
	(098)897-0513	(098)898-6561	昭和44年7月1日	9001:2000 (H15年8月19日)	
	info@deltaoki.net				
東洋電気工事 株式会社	柴引 清保	〒904-2165	沖縄市宮里3-8-37		
	(098)937-4445	(098)937-4777	昭和41年7月1日	9001:2000 (H14年7月31日)	
	toyo@tydenki.com				
合資会社 中江電気建設	中江 園子	〒904-2221	うるま市字平良川149番地		
	(098)973-3380	(098)973-2770	昭和31年4月1日		
	info@naka-e-oki.co.jp				
株式会社 日本電設	下地 晶	〒901-2226	宜野湾市嘉数2-12-1		
	(098)897-4444	(098)897-1976	昭和47年5月8日		
	nichiden@thcia.ocn.ne.jp				
株式会社 比謝川電気	村山 博子	〒904-0203	嘉手納町字嘉手納284		
	(098)956-2253	(098)956-7904	昭和37年6月7日		
	hiden-ho@jeans.ocn.ne.jp				
不二宮工業 株式会社	宮城 剛	〒901-2203	宜野湾市野嵩2丁目2-7		
	(098)893-0446	(098)935-5771	昭和45年10月1日		
	f-k@fujimiya-k.co.jp				

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔中部地区〕	有限会社 ヤマウチ設備	山内 聰	〒901-2314	北中城村字大城440-1	
		(098)935-4768	(098)935-2334	昭和61年11月14日	9001:2000(H16年10月20日)
		yama001@m1.cosmos.ne.jp			
株式会社 琉建工業	渡口彦武	〒904-0203	嘉手納町字嘉手納479-4		
		(098)956-8860	(098)956-8961	昭和50年2月21日	
		office@ryuken-kogyo.co.jp			
ワールド電気産業 有限会社	中江均	〒904-0203	嘉手納町字嘉手納289-1F		
		(098)956-0008	(098)975-6178	平成7年2月22日	
〔北部地区〕	有限会社 上宏工業	外間宏正	〒905-0411	今帰仁村字天底86	
		(098)56-2999	(098)56-4857	昭和63年10月11日	9001:2000(H16年11月7日)
		uehiro@oregano.ocn.ne.jp			
株式会社 名護電水センター	岸本稲子	〒905-0017	名護市大中1-18-26		
		(098)52-2813	(098)53-6994	昭和43年9月1日	9001:2000(H16年10月18日)
有限会社 宮里電気	宮里徳彦	〒905-1147	名護市字田井等391		
		(098)58-1437	(098)58-2330	昭和47年4月	
〔宮古地区〕	株式会社 朝日建設工業	狩俣政吉	〒906-0007	宮古島市平良字東仲宗根821-10	
		(098)72-7636	(098)73-4378	昭和49年5月31日	
有限会社 いなみ電気	伊波一徳	〒906-0013	宮古島市平良字下里550-1		
		(098)72-2507	(098)73-1089	昭和40年5月1日	
		inami02@tontonme.ne.jp			
株式会社 川田電設産業	渡真利剛	〒906-0012	宮古島市平良字西里1332-7		
		(098)72-9793	(098)72-1874	昭和47年3月25日	14001:1996(H15年12月09日)
有限会社 久貝電設土木	久貝久雄	〒906-0506	宮古島市伊良部字長浜190-1		
		(098)78-3549	(098)78-5436	昭和42年10月	
		hk-denki@miyako-ma.jp			
株式会社 下崎工事社	狩俣榮吉	〒906-0007	宮古島市平良字東仲宗根496-18		
		(098)72-8601	(098)72-8602	昭和40年5月10日	
株式会社 パイオニア	高里涼	〒906-0015	宮古島市平良字久貝819-11		
		(098)72-1526	(098)72-8388	昭和54年9月	14001:1996(H15年12月09日)
		m.paionia@titan.ocn.ne.jp			
有限会社 松宮開発	根間松造	〒906-0013	宮古島市平良字下里1338-3		
		(098)73-0391	(098)73-9080	昭和56年4月1日	
		matsumiya@eagle.ocn.ne.jp			
株式会社 丸秀	伊良皆榮	〒906-0007	宮古島市平良字東仲宗根350		
		(098)72-3396	(098)72-9200	昭和44年4月1日	
		maruhide@mocha.ocn.ne.jp			
三成技建 株式会社	平良玄文	〒906-0012	宮古島市平良字西里895-3		
		(098)73-1995	(098)72-6215	昭和50年2月21日	
		minase@m1.cosmos.ne.jp			
有限会社 宮古電水土木	砂川一範	〒906-0015	宮古島市平良字久貝1060-7		
		(098)73-2651	(098)72-1237	昭和49年	
		densui@miyako-net.ne.jp			
有限会社 吉田産業	上里明通	〒906-0012	宮古島市平良字西里1331-16		
		(098)72-1661	(098)72-4086	昭和50年1月1日	
		yosidas1@ruby.ocn.ne.jp		http://www.yoshidasangyou.com/	

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	

〔八重山地区〕	株式会社 共和	大 底 京 子	〒 907-0002	石垣市真栄里307番地の1	
		(0980)82-2283	(0980)82-4765	昭和 43 年 10 月 1 日	
		kyowa@woody.ocn.ne.jp		http://i-kyowa.com/	
	株式会社 佐久本商会	佐 久 本 肇	〒 907-0014	石垣市新栄町50-5	
		(0980)82-5859	(0980)82-6141	昭和 40 年 6 月 10 日	
	株式会社 三光電設	粟 盛 卓	〒 907-0003	石垣市字平得212	
		(0980)82-3836	(0980)83-2047	昭和 46 年 9 月 11 日	
	株式会社 紫電舎	新 城 永 一 郎	〒 907-0002	石垣市字真栄里375-8	
		(0980)82-4811	(0980)83-1409	昭和 47 年 2 月 11 日	
		siden1@ceres.ocn.ne.jp			
	有限会社 昭電工業	砂 川 一 晃	〒 907-0004	石垣市字登野城580-9	
		(0980)82-7697	(0980)83-8908	平成 6 年 12 月 6 日	
株式会社 新生	生 盛 栄 治	〒 907-0003	石垣市字平得90-7		
	(0980)82-3938	(0980)82-1852	昭和 52 年 12 月 20 日		
	sinseill@io.ocn.ne.jp				
有限会社 東洋工業	後 上 里 洋 一	〒 907-0022	石垣市字大川1367-1		
	(0980)82-8289	(0980)82-8241	昭和 57 年 11 月 29 日		
有限会社 仲野電設	仲 野 雅 春	〒 907-0023	石垣市字石垣 731-12		
	(0980)-83-9657	(0980)-83-9636	平成 10 年 6 月 15 日		
	inakano-d@axel.ocn.ne.jp				
株式会社 南西工業	山 田 修	〒 907-0002	石垣市真栄里245-7		
	(0980)82-2716	(0980)82-6469	昭和 47 年 5 月 15 日		
株式会社 日建興業	後 上 里 悟	〒 907-0024	石垣市字新川2460-16		
	(0980)82-9562	(0980)83-2959	昭和 37 年 6 月 26 日		
株式会社 八電工	嵩 原 督	〒 907-0004	石垣市字登野城1004		
	(0980)82-2825	(0980)83-0008	昭和 46 年 1 月 26 日		
	yaedenko@galaxy.ocn.ne.jp				
株式会社 砂盛工業	砂 盛 盛 栄	〒 907-0014	石垣市新栄町 71-3		
	(0980)82-1125	(0980)82-8731	昭和 54 年 5 月		
	sunamori@lime.ocn.ne.jp				

会員名簿《賛助会員》

〔賛助会員〕	株式会社 アサヒ	福 重 勉	〒 900-0012	那覇市泊2丁目1番地11	
		(098)862-8111	(098)863-3044	昭和 45 年 4 月 1 日	
				http://www.kkasahi.co.jp/	
	株式会社 安謝鋳物商事	仲 宗 根 重 幸	〒 901-2104	浦添市当山1-3-8	
		(098)877-7880	(098)876-4537	昭和 48 年 10 月 30 日	
	沖縄環境企画 株式会社	大 城 安 世	〒 902-0074	那覇市字仲井真107	
		(098)831-9939	(098)947-3111	昭和 57 年 8 月 27 日	
		o_kikaku@dl.dion.ne.jp			
	沖縄ガス 株式会社	我 那 覇 力 蔵	〒 900-8605	那覇市西3-13-2	
		(098)863-7730	(098)863-7748	昭和 33 年 7 月 22 日	
		honsya@okinawagas.co.jp		http://www.okinawagas.co.jp/	
	株式会社 沖縄多久パイプ プレファブ加工センター	百 武 新 一	〒 904-2234	うるま市字州崎7番地27	
		(098)921-0571	(098)921-0573	平成 20 年 11 月 6 日	

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	

〔賛助会員〕	沖縄電力 株式会社	大 嶺 満 (098)877-2341	〒901-2602 (098)878-3842	浦添市牧港5-2-1 昭和47年5月15日	
	沖縄ニッタン 株式会社	山 里 秀 夫 (098)861-1764	〒900-0001 (098)861-1767	那覇市港町2-14-4 昭和53年7月28日	
	沖縄三菱電機販売 株式会社	肥 後 通 人 (098)898-1111	〒901-2223 (098)898-0303	宜野湾市大山7-12-1 昭和44年2月10日	9001:2000 (H16年1月27日)
	合資会社 金城商会	金 城 憲 明 (098)867-1010	〒900-0032 (098)868-2396	那覇市松山2-29-8 昭和27年1月30日	
	株式会社 金城電気商会	金 城 寛 (098)867-3166	〒900-0012 (098)867-3928	那覇市泊1-6-7 昭和28年4月	
	ダイキンHVACソリューション 沖縄 株式会社	岸 本 直 也 (098)859-4154	〒901-0155 (098)859-4163	那覇市金城5-3-4 平成1年11月28日	http://kuhan.air.daikin.co.jp/okinawa/
	有限会社 東洋商会	能 勢 三 喜 男 (098)861-1040	〒900-0036 (098)868-9801	那覇市西2-8-1 昭和37年11月12日	
	長嶺電機 株式会社	長 嶺 義 貢 (098)878-2121	〒901-2134 (098)878-7222	浦添市字港川512-28 昭和41年3月5日	ndc_ei@hotmail.com
	光電気産業 株式会社	金 城 浩 一 郎 (098)885-5211	〒902-0066 (098)885-5215	那覇市大道35-3 昭和45年10月1日	
	福山商事 株式会社	福 山 一 郎 (098)876-1111	〒901-2556 (098)876-4094	浦添市牧港4丁目14番17号 昭和26年11月15日	soumu@fukuyamacorp.co.jp
	マル斗産業 株式会社	根 本 有 二 郎 (098)861-1661	〒900-0002 (098)863-3514	那覇市曙2-25-24 昭和39年12月8日	http://www.oki-maruisangyou.co.jp/
	株式会社 丸福	濱 元 貞 雄 (098)878-8412	〒901-2122 (098)876-5776	浦添市勢理客3-3-13 昭和25年4月1日	
	株式会社 ゆにてつくす	宮 城 哲 博 (098)944-6608	〒903-0116 (098)944-6609	西原町字幸地1081 昭和57年2月22日	http://www.unitex.okinawa
	株式会社 琉球テクノ産業	大 濱 孫 周 (098)942-9190	〒904-0413 (098)942-9191	恩納村字富着949-1 平成6年12月20日	http://www.unitex.okinawa/

新入会員紹介



《正会員》 有限会社 久貝電設土木

(宮古島市)

代表取締役

久 貝 久 雄

■略 歴

昭和18年6月生まれ

昭和42年10月 久貝電設設立

昭和14年 (前)久貝電設土木代表取締役社長に就任

■出身地 宮古島市

■座右の銘 安全無事、信用こそが無形の宝なり

■趣味 ゴルフ

事務局日誌

(2019.2月～7月迄)

【2月】

- 4日(月)・OIST 岩澤氏面談(中村会長、比嘉副会長、仲田副会長、小谷専務、知念課長)
- 5日(火)・定例執行部会
・全国会議実行委員会
- 7日(木)・沖縄総合事務局営繕課打ち合わせ(小谷専務、知念課長)
- 8日(金)・第2回建設雇用改善事業推進会議(中山副会長)
・平成30年度 沖縄保証事業審議会(中村会長)
- 12日(火)・定例執行部会
・第6回理事会
・全国会議実行委員会
- 13日(水)・第2回電気安全幹事会(小谷専務)
- 14日(木)・安全対策委員会
- 15日(金)・来賓依頼(宜野湾市)(中村会長、小谷専務、知念課長)
・(株)沖縄建設新聞60周年記念式典
- 19日(火)・(一社)日空衛九州支部役員会(中村会長、比嘉副会長)
- 21日(木)・第602回電管グリーン
- 22日(金)・(一社)日本電気協会 沖縄支部運営委員会(松島副会長)
- 25日(月)・西日本建設業保証との懇談会(執行部)
- 26日(火)・定例執行部会
・全国会議実行委員会
- 27日(水)・災害協定ワーキンググループ(比嘉副会長、田端理事、事務局)

【3月】

- 1日(金)・建設キャリアアップシステム説明会(小谷専務、知念課長)
- 5日(火)・OIST 訪問(井上氏、中村会長、比嘉副会長、仲田副会長、知念課長)
- 6日(水)・JFE スチール大槻氏来会
・担い手確保・育成委員会
- 8日(金)・沖縄職業能力開発協会関係者懇親会(知念課長)
・青年部幹事会
- 11日(月)・平成30年度 JW-CAD 講座 職業能力開発協会於(3/11～15)
・第3回おきなわ建設フェスタ実行委員会(小谷専務)
- 14日(木)・第603回電管グリーン
・第3回沖縄県職業能力開発協会役員会(中村会長)
・第4回建産連役員会(中山副会長、知念課長)
- 15日(金)・第27回青年部親睦ボウリング大会
- 19日(火)・定例執行部会
・全国会議実行委員会
- 20日(水)・(一社)日本電設工業協会理事会(松島副会長)
・(一社)日本空調衛生工事業協会理事会&諮問委員会(中村会長)
・拓伸会(拓南グループ)創業65周年祝賀会(中山副会長)

- 25日(月)・(一社)日本電気協会沖縄支部 電気記念日祝典(松島副会長)
- 26日(火)・おきなわ技能五輪・アビリンピック2018推進協議会(中村会長)
- 28日(木)・第6回政策委員会
・沖縄総合事務局との災害協定締結式(執行部)

【4月】

- 2日(火)・定例執行部会
・全国会議実行委員会
- 4日(木)・官公庁人事異動に伴う挨拶廻り(執行部、事務局)
- 9日(火)・定例執行部会
・全国会議実行委員会
- 10日(水)・建設キャリアアップシステム支部説明会(小谷専務)
- 12日(金)・電管協 監査
・航空自衛隊那覇基地渉外室訪問(小谷専務、知念課長)
- 17日(水)・(一社)日本空調衛生工事業協会理事会(中村会長)
- 18日(木)・第604回電管グリーン
- 19日(金)・定例執行部会
・第1回理事会
- 22日(月)・第1回日空衛全国会議現地運営委員会
- 23日(火)・沖縄労働局長訪問(中村会長)
- 24日(水)・(一社)日本電設工業協会理事会(松島副会長)
- 26日(金)・消費税軽減税率制度説明会
- 30日(火)・宜野湾市管工事協同組合創立40周年記念チャリティゴルフ大会

【5月】

- 8日(水)・(一社)日本電気協会運営委員会(松島副会長)
・電気安全使用合理化委員会(松島副会長)
- 9日(木)・1級電気工事施工管理受験講習会(5/9～10)
・沖縄県職業能力開発協会 理事会(中村会長)
- 10日(金)・第1回電気安全幹事会(小谷専務)
- 13日(月)・沖縄防衛局挨拶廻り(執行部)
- 14日(火)・JFE スチール大槻氏来会
・ダブルツリー by ヒルトン宮國氏打ち合わせ
- 15日(水)・第1回青年部幹事会
- 16日(木)・第605回電管グリーン
・(一社)日本電設工業協会総会(松島副会長、小谷専務)
・(一社)沖縄県設備設計事務所協会懇親会(乾杯:中村会長)
- 20日(月)・建災防正副支部長会会議(中村会長、松島副会長)
- 21日(火)・定例執行部会
・全国会議実行委員会
- 23日(木)・建災防第1回役員会(中村会長、松島副会長)
・沖縄県職業能力開発協会総会・懇親会(中村会長)
・沖縄県電設資材卸業協同組合懇親会(乾杯:松島副会長、知念課長)
- 24日(金)・(一社)電管協 第64回通常総会・講演会・懇親会
・(一社)沖縄県建設業協会懇親会(仲田副会長)
- 28日(火)・沖縄県建設業Safe-Work 総括会議(小谷専務)

- ・那覇市管工事協同組合総会
- 29日(水)・(一社)日本空調衛生工事業協会総会(比嘉副会長、中村相談役)
- ・(一社)沖縄県消防設備協会懇親会(小谷専務、知念課長)
- ・(一社)日本電気協会沖縄支部・支部大会(松島会長)

【6月】

- 4日(火)・定例執行部会
- ・全国会議実行委員会
- ・建設産業合同企業説明会
- 5日(水)・第4回おきなわ建設フェスタ委員会(松島会長、小谷専務)
- 7日(金)・(一社)沖縄県建築士事務所協会・建築士会懇親会(松島会長)
- ・沖縄県電気工事業工業組合懇親会(親泊副会長、知念課長)
- ・沖縄県冷凍空調設備協会懇親会
- 10日(月)・建設業振興基金 秋山氏来会
- ・官公庁挨拶廻り(執行部)
- 11日(火)・全国会議実行委員会
- ・定例執行部会
- ・第2回理事会
- ・(一社)労働基準協会総会・交流会(小谷専務)
- 12日(水)・(一社)日空衛九州支部役員会(比嘉副会長)
- ・西日本建設業保証㈱来会(松島会長)
- 14日(金)・沖縄地区証明用電気計器対策委員会(小谷専務)
- ・青年部定例会会&懇親会
- 17日(月)・算定基礎届事務説明会(比嘉京子担当)
- ・第1回運営広報委員会
- 18日(火)・定例執行部会
- ・建設業労働災害防止協会大会総会・懇親会(小谷専務)
- 19日(水)・航空自衛隊那覇基地副司令表敬(執行部)
- 20日(木)・第606回電管グリーン
- 23日(日)・全国会議余興視察(知念課長)
- 26日(水)・沖縄県管工事協同組合連合会懇親会
- ・第1回担い手確保・育成委員会

- 27日(木)・沖縄総合事務局(営繕事業)における入札契約制度等説明会
- ・航空自衛隊体験入隊研修会 6/25~27(2泊3日)
- 28日(金)・沖縄県建設産業団体連合会総会(松島会長、知念課長)

【7月】

- 1日(月)・建災防安全パトロール(松島会長)
- ・第2回青年部幹事会
- 2日(火)・定例執行部会
- ・全国会議実行委員会
- 3日(水)・1級管工事施工管理受験講習会(学科)7/3~4(2日間)
- ・沖縄総合事務局災害支援協定に係る情報伝達訓練
- 4日(木)・沖縄県産品奨励団要請来会(執行部、事務局)
- 5日(金)・第1回政策委員会
- 8日(月)・第1回安全対策委員会
- 10日(水)・建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰式(中江理事、小谷専務随員)
- 11日(木)・官公庁挨拶廻り(防衛局)(松島会長、小谷専務、知念課長)
- 12日(金)・(一社)日空衛九州支部総会・懇親会(比嘉副会長、仲田副会長)
- ・沖縄防衛局「入札契約制度」に関する説明会
- 16日(火)・定例執行部会
- ・全国会議実行委員会
- 17日(水)・(一社)日本空調衛生工事業協会理事会(比嘉副会長)
- 18日(木)・第607回電管グリーン
- ・防火設備分科会 大阪於(知念課長)
- 22日(月)・沖縄県土木部長表敬訪問(中江理事、小谷専務)
- 23日(火)・電管協ゆいま〜る献血
- 24日(水)・沖縄総合事務局と電管協との意見交換会
- 26日(金)・沖縄労働局 福味局長着任挨拶(松島会長)
- 29日(月)・OIST、琉球大学へ表敬訪問(井上支部長、比嘉副会長、仲田副会長、知念課長)

電管協会報

令和元年(2019)7月31日発行 第73号

運営・広報委員会

委員長 親泊政夫

発行所／(一社)沖縄県電気管工事業協会
 発行人／松島 寛行

副委員長 小波津 聰 委員 大嶺 克成
 委員 山内 聰 委員 中江 均
 専務理事 小谷 和幸 事務局 知念 徹

〒900-0036 沖縄県那覇市西3-4-5
 電話 098-868-8400 FAX 098-868-8224

嘱託 (株)沖縄建設新聞編集部

編集協力／(株)沖縄建設新聞 〒900-0012 那覇市泊3-5-6

印刷／(資)精印堂印刷

電話 (098) 867-1290 / FAX (098) 868-1275

電話 (098) 832 - 1311

電気の子メーターをご使用の皆様へ



電気の子メーターは

有効期限があります。**検定ラベル・検定票**を確認してください。

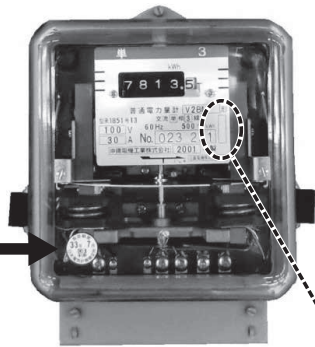
検定※1に合格したもの

検定証
旧(平成28年3月まで) 新(平成28年4月以降)

有効期限
平成38年3月末です。 表示はありません。

検定ラベル

※3 平成23年 3月まで(有効期限は和暦表記)
※4 平成30年12月まで(有効期限は和暦表記)
※5 平成31年 1月以降(有効期限は西暦表記)



単独計器

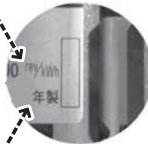
自主検査※2に合格したもの

基準適合ラベル 封印キャップ

旧 新

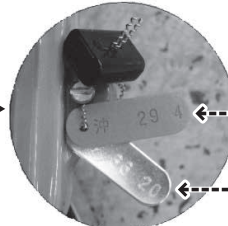
有効期限
33年 3月 2029年 1月
40年 12月

※2 指定製造事業者が行います。



子メーター
管理人側が
検定又は自主検査を
受けて取り付けます。

電力メーター
電力会社が
検定又は自主検査を
受けて取り付けます。



検定票

ファイバー製
(検定番号)

黄銅製
(合番号)

変成器付計器の有効期限は 検定票で表示しています。

検定証印

旧 現行

検定票(有効期限は、和暦又は西暦で表示されています。)

○ 沖 37 7 ○ 2026 1

有効期限
左側「平成37年7月末」、右側「2026年1月末」の表示



変成器付計器

変成器付計器の場合、小判形のファイバー製(検定番号の刻印)と黄銅製(合番号の刻印)の2種類の検定票が付けられています。

- ファイバー製 有効期限は、和暦(2桁)又は西暦(4桁)表示で 茶色:7年 灰色:5年
- 黄銅製

表面	○ 沖 37 7	有効期限 上側「平成37年7月末」の表示 下側「2026年1月末」の表示	表面	○ 沖 01234	計器と変成器の組み合わせ番号
裏面	○ 沖 01234	検定番号が刻印されています。 初回検定時は、検定番号と合番号は同じです。 ※有効期限ではありません。	裏面	○ 沖 30 7	検査合格年月
				○ 2019 1	上側「平成30年7月」の表示 下側「2019年1月」の表示

※平成31年以降の和暦の有効期限表示は、改元前の和暦に対応する西暦に読み替えてください。

証明用電気計器(子メーター)は、公的機関を含むビル内のテナント、アパート、貸ビル、寮、社宅等で、電気料金の配分証明に用いられるもの他、太陽光発電・風力発電等に使用されている売電用のメーターも対象です。

☆検定に合格し、有効期限内のメーターでないと使用できません。(計量法第16条)

☆国、都道府県知事又は特定市町村の長の立入検査等があります。(計量法第148条)

※子メーターの検定有効期限確認のための立入検査は行政機関(沖縄県計量検定所、那覇市市民文化局市民生活安全課)自身によって行われます。

※民間その他の機関が経済産業省や日本電気計器検定所の指導や委託等を受けて調査や立入検査を行うことはありません。

子メーターの検定を受けるには、受検代行を行っている修理業者をご利用になると便利です。子メーターの取替えには、現在使っているメーターを、修理し使用する場、検定済計器と交換して使用する場合があります。

ご質問等がございましたら、内容ごとに裏面の「お問い合わせ先一覧」をご参照の上、ご相談ください。